

令和4年度

事業報告書



社会福祉法人
寝屋川市社会福祉協議会

目 次

令和4年度事業の総括	1
1. 小地域福祉活動推進事業	2
2. まちかど福祉相談所拡充事業	7
3. 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業	11
4. 地域支え合い推進事業	13
5. ボランティアセンター事業	21
6. 福祉教育推進事業	28
7. 当事者組織支援事業	31
8. 献血推進事業	34
9. 福祉有償運送事業	35
10. 車イス貸出し事業	40
11. 元気アップ介護予防ポイント事業	41
12. 救急医療情報キット普及事業	43
13. 福祉総合相談事業	44
14. 赤い羽根共同募金事業	46
15. 歳末たすけあい運動事業	48
16. 広報事業	52
17. 調査・研究事業	55
18. 地域包括支援センター事業	58
19. 生活困窮者自立支援事業	66
20. 生活福祉資金貸付事業	72
21. 生活緊急支援金給付事業	74
22. 日常生活自立支援事業	75
23. 善意銀行事業	78
24. 法人運営・基盤強化事業	79
25. 研修事業	96
26. 大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営	98
27. 地域福祉活動計画の推進	99
28. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う取組み	100

表中表記の見方

- 本文の表中にある「△」表記は、マイナスを示します。
- 本文の表中にある(△7)等のカッコを付けた数字表記は、前年実績と比較しての増減を示します。
例えば、表のひとつの枠内に 8(△5)とある場合は、本年度実績が「8」で、前年実績と比べて「マイナス5」であることを示しています。
- 同じく表中で使用する「-」表記はゼロを指します。
例えば、表のひとつの枠内に6(-)とある場合は、本年度実績が6で、前年実績も6であったため、前年比がゼロであったことを示しています。
- 本文にある「V」は「ボランティア」の略字です。
- 本文にある「VC」は「ボランティアセンター」の略字です。
- 本文にある「CSW」は「コミュニティソーシャルワーカー」の略字です。
- 本文にある「包括」は「地域包括支援センター」の略字です。

令和4年度事業の総括

1 おもな成果

- (1) 夏のボランティア体験やボランティア講座をとおして、子どもたちやその親世代に対してボランティア活動の楽しさについて体験してもらうことや、シニア世代が自分たちの得意なこと、やりたいことで活動に参加していくためのきっかけづくりを行いました。
- (2) ラジオ体操や歩こう会、共生型サロンの立ち上げなど、地域包括支援センターや居宅介護支援事業所などの関係機関と連携しつつ、高齢者の方を中心に気軽に集える通いの場づくりを行いました。
- (3) 生活困窮者や認知症など判断能力に不安のある人の生活を支えるため、ハローワークや居住支援法人、携帯電話の契約サポート団体等と各々の役割やつながりを活かし、より重層的な個別支援に取り組みました。
- (4) 屋外での地域福祉活動や訪問による見守り活動を実施し、工夫を凝らしたコロナ禍での小地域ネットワーク活動を行いました。また、災害時に備えた地域丸ごと座談会を校区福祉委員会を中心に開催し、障害をもつ当事者の方などと意見交換を行いました。

2 課題

- (1) 地域福祉活動が徐々に再開するなかで、活動の魅力をひろく周知し、また幅広い世代が活動に参画しやすい仕組みづくりを検討し、校区福祉委員やボランティアの育成に努めていく必要があります。
- (2) 社会的に孤立している方の見守り活動や世代を問わず住民が安心して過ごせる居場所づくりを行い、さまざまな相談を受け止め、支援につなげる地域をつくっていく必要があります。
- (3) 新型コロナウイルス特例貸付利用者に対して、返済の支援のみならず、就労支援や家計の見直し、債務整理など、経済的困窮を解決するために、より丁寧な支援を実施していく必要があります。

1. 小地域福祉活動推進事業

地域の高齢者、障害(児)者及び子育て中の親子等、支援を必要とするすべての人が安心して生活できるよう、地域住民の参加と協力による支え合い、助け合い活動を概ね小学校区(校区福祉委員会)で推進しています。

(1) 校区福祉委員会活動推進事業(全市レベルで行う校区福祉委員会に関連する事業)

① 校区福祉委員長協議会の開催(開催回数:6回)

第1回 5月11日(水) 22校区出席

- [1] 事務局職員人事および校区担当について
- [2] 令和4年度校区福祉委員長について
- [3] 校区福祉委員長協議会正副会長の選任について
- [4] 敬老記念式典における表彰者の推薦要領について
- [5] 校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について
- [6] まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について
- [7] 災害時に備えた地域丸ごと座談会について～モデル校区の募集案内～
- [8] 運転協力者(福祉・セダン)認定講習会開催要項について
- [9] 避難行動要支援者名簿の活用について(意見交換)
- [10] 会員募集中間報告について
- [11] 緊急時安否確認に関する状況報告について

【配付】敬老記念式典表彰者推薦関係様式

【配付】ボランティアセンター通信第132号

【配付】令和4年度福祉学習の手引き

【配付】ねやがわ子育てナビ・ねやがわ子育てマップ

【配付】かかりつけ医療機関安心マップ2022

【配付】高齢者サポートセンターパンフレット

第2回 7月1日(金) 24校区出席

- [1] ひとり暮らし高齢者名簿の配付について
- [2] 寝屋川市社会福祉協議会第14回社会福祉大会表彰及び感謝基準要綱について
- [3] 赤い羽根共同募金運動実施要項について
- [4] 福祉広報紙コンクール開催要項について
- [5] 敬老記念式典における表彰者の推薦状況と推薦後の流れについて
- [6] 避難行動要支援者名簿の活用について(意見交換)
- [7] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [8] 各地区外出援助サービスの状況について

【配付】ひとり暮らし高齢者名簿

【配付】ひとり暮らし高齢者名簿受領書

【配付】令和3年度校区福祉委員会活動概況一覧

【配付】ボランティアセンター通信第133号

【配付】令和3年度CSW報告書について

【配付】社会福祉大会表彰及び感謝 推薦関係様式

第3回 9月1日(木) 23校区出席

- [1] 歳末たすけあい運動実施要項について
- [2] 避難行動要支援者名簿の活用について
- [3] 緊急時安否確認に関する状況報告について

【配付】運転協力者認定講習会チラシ

【配付】ボランティアセンター通信第134号

【配付】認知症サポーター養成講座チラシ

第4回 11月1日(火) 23校区出席

- [1] 令和5年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
- [2] ボランティア講座(技術編)開催要項について
- [3] まちかど福祉相談員現任研修会開催要項について
- [4] 歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
- [5] 緊急時安否確認に関する状況報告について

【配付】ボランティアセンター通信第135号

【配付】寝屋川高齢者サポートセンターチラシ

【配付】生活困窮者自立支援事業ニュースレター

第5回 1月13日(金) 24校区出席

- [1] 校区福祉委員指導者研修会開催要項について
- [2] 小地域ネットワーク活動の現状と今後について(意見交換)
- [3] 赤い羽根共同募金運動実績報告について
- [4] 歳末たすけあい運動街頭募金報告について
- [5] 小地域ネットワーク活動リーダー研修会について
- [6] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [7] 寝屋川市第六中学校区地域包括支援センターの移転について(高齢介護室より)

【配付】ボランティアセンター通信第136号

【配付】「第6回ハート・アート展」チラシ

第6回 3月3日(金) 24校区出席

- [1] 令和5年度ひとり暮らし高齢者調査について
- [2] 校区福祉委員会各種書類の提出について
- [3] 令和5年度福祉学習説明会について
- [4] 歳末たすけあい運動募金の実績報告について
- [5] 令和5年度ボランティア講座(入門編)について
- [6] 令和5年度災害時に備えた地域丸ごと座談会について
- [7] 令和5年度地域献血日程について
- [8] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [9] 特殊詐欺被害防止にかかる協力依頼について(寝屋川警察署より)

- 【配付】ひとり暮らし高齢者調査様式一式
- 【配付】校区福祉委員会各種提出書類
- 【配付】ボランティア保険様式
- 【配付】ボランティアセンター通信第 137 号
- 【配付】かかりつけ医療機関安心マップ 2023

② 小地域ネットワーク推進委員会の開催（開催回数：-回）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③ 子育てサロン担当者交流会（開催回数：-回）
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

④ 校区福祉委員会ボランティア部会長会の開催（開催回数：5回）

8月23日（火）新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

第1回 4月26日（火） 20校区+ボランティア相談員1人

- [1] 令和4年度校区ボランティア部会長について
- [2] 校区ボランティア部会長会の役割について
- [3] ボランティア部会長会役員改選について
- [4] 令和3年度活動報告・令和4年度活動計画について（検討）
- [5] ボランティアセンターからのお知らせ
 - ①ボランティアセンター通信132号について
 - ②ボランティア講座（入門編）を共催する校区福祉委員会ボランティア部会の確認

第2回 6月28日（火） 20校区+ボランティア相談員1人

- [1] 第1回やってみよう会～手遊び・ゲーム・手作りなど～
- [2] ボランティアセンターからのお知らせ
 - ①ボランティアセンター通信133号について
 - ②夏のボランティア体験プログラムについて
 - ③ボランティア講座（入門編）について
- [3] 第6回 語ろう会 ～コロナといっしょにがんばるで～

第3回 10月25日（火） 20校区

- [1] 第2回やってみよう会～手遊び・ゲーム・手作りなど～
- [2] ボランティアセンターからのお知らせ
 - ①ボランティアセンター通信134号、135号について
 - ②夏のボランティア体験プログラムについて
 - ③ボランティア講座（入門編）について
- [3] 管外研修について
- [4] 第7回 語ろう会 ～コロナといっしょにがんばるで～

第4回 12月13日(火) 11校区

[1] 管外研修(大阪市立阿倍野防災センター)

第5回 2月28日(火) 18校区+ボランティア相談員1人

[1] 第3回やってみよう会～手遊び・ゲーム・手作りなど～

[2] 管外研修の報告

[3] 第8回 語ろう会 ～コロナといっしょにがんばるで～

[4] ボランティアセンターからのお知らせ

①ボランティアセンター通信136号、137号について

②ボランティア講座(入門編)の報告と共催校区の募集について

[5] 令和5年度年間予定について

⑤ 校区福祉委員研修会の開催

[1] 校区福祉委員会指導者研修会

実施日 2月20日(月)

参加数 42人

内 容 校区福祉委員会活動の意義と魅力の発信方法を改めて考える

講 師 武庫川女子大学 文学部 心理・社会福祉学科 教授 まつのはな かつふみ 松端 克文 氏

⑥ 個別ケース検討会議の開催

コミュニティソーシャルワーカー(CSW)が、校区の実情に併せてまちかど福祉相談員連絡会等を活用して開催しました。

⑦ 事例研究会の実施(開催回数:2回)

コミュニティワーク(CW)、コミュニティソーシャルワーク(CSW)を担う事務局職員の専門性の向上を目的として研究者を講師として実施しました。

* (コミュニティワーク)住民が地域生活を営んでいくうえで生じる様々な問題に、住民自身が主体的・組織的に取り組むとともに、問題解決に必要な資源の調達や連携を図っていく過程を援助する社会福祉の方法

* (コミュニティソーシャルワーク)支援を必要とする人に対して、地域を基盤とする活動やサービスを結びつけることや新たなサービスの開発、また、公的制度の活用も視野に入れた支援を総合的に行っていく個別支援の方法

[1] 実施日

第1回 9月6日(火)

事例「外国籍の少年の居場所」

第2回 2月22日(水)

事例「生計中心者の母の施設入所に伴う、40代兄弟の生活安定に向けた伴走支援」

[2] 講 師 大阪公立大学大学院 講師 鶴浦 直子 氏

⑧ コミュニティワーク（CW）業務研究会（開催回数：2回）

校区福祉委員会活動を中心とした地域支援の事例研究を通じ、事務局職員として地域福祉の推進（福祉課題を抱える人を支える地域づくり）方策を探ることを目的として研究者を講師として実施する。

〔1〕実施日

第1回 8月31日（水）

事例「地域支え合い推進員としての立ち位置や役割について」

第2回 1月17日（火）

事例「新体制となった地区への支援について」

〔2〕講師 同志社大学 教授 永田 祐 氏

⑨ 寝屋川ふくし発見プラン助成金事業（助成団体数：1校区）

校区福祉委員会が自主性・自発性、創意工夫を発揮して、新たな事業の立ち上げや充実を図ることを通じ「地域の福祉力」を高めています。

<啓明校区福祉委員会>

内容 言葉でのコミュニケーションが苦手な人が増えつつある状況の中、地域住民を対象とし、多世代・親子・友人間での交流の機会を生み出し元気で明るい健全なふくしのまちづくりの一環とすることを目的として、星空の下での映画観賞会を開催しました。

助成額 100,000円

2. まちかど福祉相談所拡充事業

地域における見守り・発見・相談・つなぎのセーフティネット体制づくりを行います。また、制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは困難な問題に対し、新たなサービスや仕組みの開発を行うとともに相談の充実を図りました。

(1) まちかど福祉相談所の実施

新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、地域の実情に応じて活動を実施

① まちかど福祉相談所相談員養成研修会の実施

まちかど福祉相談所相談員として活動に関わる相談員を養成することを目的に実施しました。

実施日 6月30日(木)、7月6日(水)、7月14日(木)

会場 市民会館 第一会議室

修了者数 16人

内容 [1] 話を聴くためのコミュニケーション技法を学ぶ

演習講師：アクトコミュニケーションズ 加藤 あや 氏

[2] まちかど福祉相談所の取組み紹介

[3] 「まちかど福祉相談所でのある日」

関係機関の資料を配布し、制度や他機関の概要を学びました。

まちかど福祉相談所の1日の流れや寄せられる相談例を紹介しました。

② まちかど福祉相談所相談員現任研修会の実施

まちかど福祉相談所の現任相談員を対象にスキルアップを目的に実施しました。

実施日 12月22日(木)

会場 市民会館 第一会議室

参加者数 34人

内容 [1] まちかど福祉相談所のあゆみ

[2] コロナ禍だからこそ！地域に必要なまちかど福祉相談所
—地域住民が社協と協力して相談活動に取り組む意味—

講師：大阪公立大学大学院生活科学研究科 鶴浦 直子 氏

[3] 意見交換

③エリア別まちかど福祉相談所相談件数

対象者及び内容		西北	南	東北	西	東	西南	計
対象者	高齢者	8(8)	43(32)	17(10)	16(16)	59(33)	13(13)	156(112)
	障害者	3(2)	6(5)	4(4)	3(3)	3(-)	3(2)	22(16)
	子ども	-(-)	1(1)	1(1)	-(-)	3(3)	1(1)	6(6)
	*その他	8(8)	15(11)	1(-)	20(15)	2(△1)	9(9)	55(42)
計		19(18)	65(49)	23(15)	39(34)	67(35)	26(25)	239(176)
相談内容	高齢者関係	8(8)	46(35)	18(11)	16(16)	59(33)	13(13)	160(116)
	障害者関係	5(4)	9(7)	10(9)	7(7)	6(3)	4(3)	41(33)
	子育て・子どもの教育関係	-(-)	1(1)	1(1)	-(-)	4(4)	2(2)	8(8)
	母子(父子)家庭関係	-(-)	-(△1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(△1)
	DV被害関係	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	ホームレス関係	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)	-(-)	1(1)
	外国人関係	-(-)	-(-)	1(1)	-(-)	-(-)	-(-)	1(1)
	福祉制度関係	6(6)	21(17)	7(2)	4(4)	31(18)	7(7)	76(54)
	生活費関係	10(10)	6(6)	4(3)	5(5)	4(1)	1(1)	30(26)
	住宅関係	8(7)	5(4)	4(-)	5(5)	4(1)	1(1)	27(18)
	地域福祉・V活動関係	1(1)	7(3)	6(6)	3(3)	6(4)	2(2)	25(19)
	健康相談関係	2(2)	3(-)	11(6)	7(5)	18(9)	1(1)	42(23)
	その他	7(6)	18(10)	4(3)	26(21)	12(3)	17(16)	84(59)
計		47(44)	116(82)	66(42)	73(66)	145(77)	48(46)	495(357)
相談所開催日数		39(36)	78(53)	49(24)	50(44)	66(36)	71(69)	353(262)

*相談内容「その他」の主な内容

スマートフォンの使い方、終活相談、マスク着用のあり方について、夜中の騒音、有償活動、近隣トラブル、夫婦仲と妊娠、地域のごみ集積所、マイナンバーカードの使い方、物価について、就労についてなど

(2) まちかど福祉相談所拡充事業の実施

まちかど福祉相談所の充実発展に各エリアが取り組みました。

各エリア	主な取り組み
① 西北エリア 開催回数 39 回	<p>【西北まちかど福祉相談所】 39 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 5 日から 10 月 7 日にかけて活動休止 ・ 西北まちかど福祉相談所運営委員会 8 回 ・ 夏季集中見守り活動の推進 ・ 西北まちかど福祉相談員交流会（勉強会）
② 南エリア 開催回数 78 回	<p>【木田校区まちかど福祉相談所】 12 回</p> <p>【木田校区かやしま福祉相談所】 10 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 22 日・12 月 26 日は休み <p>【堀溝ほほえみなんでも相談所】 46 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 堀溝ほほえみなんでも相談所相談員連絡会 5 回 <p>【“みなみ” なんでも福祉相談所】 10 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 10 日、1 月 11 日休み
③ 東北エリア 開催回数 49 回	<p>【第五まちかど福祉相談所】 20 回</p> <p>【宇谷まちかど福祉相談所】 11 回</p> <p>【三井まちかど福祉相談所】 18 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 21 日、8 月 18 日は活動休止
④ 西エリア 開催回数 50 回	<p>【西校区あったか何でも相談所】 30 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 7 月 14 日から 9 月にかけて活動休止 ・ 西校区あったか何でも相談所相談員連絡会 12 回 <p>【池の里まちかどなんでも相談所】 20 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 3 日から 9 月にかけて活動休止 ・ 池の里まちかどなんでも相談所相談員連絡会 5 回 ・ 池の里まちかどなんでも相談所運営委員会 1 回
⑤ 東エリア 開催回数 66 回	<p>【梅が丘まちかど福祉相談所】 40 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 梅が丘まちかど相談員連絡会 6 回 <p>【中央まちかど福祉相談所】 12 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中央まちかど福祉相談所相談員連絡会 12 回 ・ 出張相談会の実施（いちばん街商店街、枚方信用金庫、八坂神社）3 回 <p>【明和校区まちかど福祉相談所】 11 回</p>
⑤ 西南エリア 開催回数 71 回	<p>【和光まちかどふくし相談所】 32 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 4 月 6 日から 4 月 27 日、7 月 27 日から 9 月にかけて活動休止 ・ 和光まちかどふくし相談所連絡会 8 回 ・ 和光まちかどふくし相談員管外研修会 1 回 <p>【西南espoアールまちかど福祉相談所】 39 回</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 8 月 2 日から 8 月 30 日にかけて活動休止 ・ 西南espoアールまちかど相談所運営委員会 6 回

各エリア	主な取り組み
	<ul style="list-style-type: none"> ・西南エスポアールまちかど相談所正副委員長による協議 1回 ・西南エスポアールまちかど福祉相談所運営委員・相談員合同会議 2回 ・西南エスポアールまちかど福祉相談所運営委員・相談員管外研修会 1回

(3) コミュニティソーシャルワーカー（CSW）連絡会の開催（開催回数：12回）

個別の支援や地域の支援など、福祉課題を抱える人を地域で支える仕組みづくりのために、情報共有や問題解決の方策等について定期的に話し合いました。また、新型コロナウイルス感染症影響下における地域福祉活動とCSW活動のすすめ方についても検討しました。

3. 緊急時安否確認（かぎ預かり）事業

ひとり暮らし高齢者の孤立死等の事故を予防することを目的とした緊急時安否確認(かぎ預かり)の仕組みを、全エリアの校区福祉委員会、市内 21 か所の福祉施設と協力して実施しています。内容は、65 歳以上でひとり暮らし高齢者の内、利用を希望する人を対象に、玄関の鍵を預かり、緊急事態と思われるときに、鍵を使って家屋内に入り安否確認等を行うものです。

(1) かぎ預かり利用者数

利用者数	新規申込	解約
868 人(44)	96(△5)	52(△5)

(2) 緊急対応の状況

対応件数 17 件（鍵使用 17 件／鍵未使用 0 件）

緊急対応時間帯	対応数
午前（8 時～12 時）	4
午後（12 時～18 時）	11
夜間（18 時～21 時）	2
深夜・早朝（21 時～7 時）	-
計	17

緊急対応の状況	対応数
救急搬送	3
死亡	1
在宅	2
入院中（外出中）	5
鍵の紛失	5
その他	1
計	17

その他：鍵を持ち出さずに外出中に親族が鍵を閉め、本人が家に入れない状態となる。

(3) かぎ保管協力施設 21 施設

法人区分	施設数
社会福祉法人	14
医療法人	3
株式会社	4
計	21

(4) 21 協力施設合同会議

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(5) かぎ預かり事業への視察対応等

10 月 27 日（木）36 人 吹田市社会福祉協議会（会長、副会長、地区福祉委員長、事務局職員）

緊急時安否確認（かぎ預かり）事業 かぎ保管協力施設一覧

エリア	校区	法人名	施設区分	施設名
西北	木屋	社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西園
	北	社会福祉法人 広成福祉会	特別養護老人ホーム	香里寿苑
	石津	社会福祉法人 たちばな会	特別養護老人ホーム	寝屋川石津園
	田井			
南	木田	株式会社 カームネスライフ	グループホーム	ここから木田元宮
	楠根	社会福祉法人 秋桜福祉会	グループホーム	楠根の里
	堀溝	医療法人 河北会	介護療養型医療施設	河北病院
		社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西会テレサ
		南		
東北	国松緑丘	社会福祉法人 東和福祉会	特別養護老人ホーム	寝屋川苑
	第五			
	三井			
	宇谷			
西	池田	社会福祉法人 栄光会	特別養護老人ホーム	寝屋川十字の園
	桜			
	点野	医療法人 大雲会	介護老人保健施設	点野やすらぎの里
	西	株式会社 エマツそよ風	グループホーム	寝屋川ケアセンター そよ風
東	梅が丘	社会福祉法人 東香会	特別養護老人ホーム	いちよう園
	明和			
	中央	株式会社 エフエムシー介護サービス	グループホーム	FMC グループホーム
	東	社会福祉法人 淳風会	ケアハウス	グリーンヒル淳風
		社会福祉法人 香西会	特別養護老人ホーム	香西会スバル
西南	神田	社会福祉法人 いわき会	特別養護老人ホーム	神田の里
		社会福祉法人 真清福祉会	ケアハウス	ロイヤルライフ・カミダ
	啓明	株式会社 白寿会	要介護対応 高齢者マンション	グレイス寝屋川
	成美	社会福祉法人 いわき会	グループホーム	錦の里
	和光	医療法人 協仁会	グループホーム	第2なごやか
		社会福祉法人 真清福祉会	特別養護老人ホーム	ロイヤルライフ・天寿苑

4. 地域支え合い推進事業（生活支援体制整備事業）〈市からの受託事業〉

高齢者の社会参加と介護予防推進のため、地域で支え合う活動づくりや高齢者が気軽に集える場所といった資源開発やネットワークづくり、ニーズと取り組みのマッチングなど、地域における支え合い体制づくりに取り組みます。

(1) 推進体制

第1層（市域）地域支え合い推進員3人・第2層（日常生活圏域）地域支え合い推進員3人で取組みを推進しました。

(2) 地域支え合い推進に向けた方針づくり

高齢者が自立した生活を送ることができるよう、多様な主体によるさまざまな生活支援・介護予防サービスの充実、地域における支え合い体制づくりに向けて関係機関と話し合いを行いました。

① 地域支え合い推進員調整会議（開催回数：12回）

第1回 4月15日（金）4人

- (1) 令和4年度エリア計画について（計画発表）
- (2) 介護予防ポイントサポーターの活動場所について（検討）
- (3) 通所型サービス（短期集中）利用者調整について（検討）
- (4) カシオアヤムについて（調整）
- (5) 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第2回 5月19日（木）4人

- (1) 介護予防ケアマネジメント会議参加について（検討）
- (2) 生きがい助け合いサミットについて（調整）
- (3) 通所型サービス（短期集中）利用者調整について（報告）
- (4) カシオアヤムについて（報告）
- (5) 企画作成について、アセスメントシート作成について（検討）
- (6) 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第3回 6月7日（火）6人

- (1) 前回の市合同調整会議のふりかえり、今後について（検討）
- (2) 生きがい助け合いサミットについて（調整）
- (3) カシオアヤムについて（報告）
- (4) 企画作成について、アセスメントシート作成について（検討）
- (5) 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第4回 7月13日（水）6人

- (1) 生活支援コーディネーター新任研修について（調整）
- (2) カシオアヤムについて（案件確認）
- (3) 企画作成について、アセスメントシート作成について（検討）
- (4) 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第5回 8月18日(木) 5人

- [1] カシオアヤムについて(案件確認)
- [2] ボランティア講座シニア編企画について(検討)
- [3] 令和4年度執行状況の確認と令和5年度積算について(確認)
- [4] 介護予防ケアマネジメント会議について(確認)

第6回 9月16日(金) 5人

- [1] カシオアヤムについて(確認)
- [2] 短期集中サービス利用者のかかわりに関する実績報告について(確認)
- [3] 中間報告について(確認)
- [4] 令和4年度執行状況について(確認)
- [5] ボランティア講座シニア編企画について(検討)

第7回 10月20日(木) 6人

- [1] カシオアヤムについて(確認)
- [2] ボランティア講座シニア編企画について(検討)
- [3] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第8回 11月21日(月) 5人

- [1] ボランティア講座シニア編企画について(検討)
- [2] 支え合いパンフレット作成について(検討)
- [3] 令和4年度執行状況について(確認)
- [4] 介護予防ポイントサポーター活動サポートについて(検討)
- [5] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など
- [6] その他
 - ①市合同会議後の高齢介護室との打ち合わせについて(検討)
 - ②あいの会からの提案

第9回 12月5日(月) 4人

- [1] ボランティア講座シニア編企画について(検討)
- [2] 支え合いパンフレット作成について(検討)
- [3] 介護予防ポイントサポーター活動サポートについて(検討)
- [4] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第10回 1月12日(木) 5人

- [1] ボランティア講座シニア編企画について(検討)
- [2] 支え合いパンフレット作成について(検討)
- [3] 介護予防ポイントサポーター活動サポートについて(検討)
- [4] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など
- [5] 次年度事業計画について(検討)

第11回 2月10日(金) 5人

- [1] ボランティア講座シニア編企画ふりかえり
- [2] 支え合いパンフレット作成について(検討)
- [3] 令和4年度支え合い予算執行について(確認)
- [4] 令和4年度事業報告・令和5年度事業計画について(検討)
- [5] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

第12回 3月9日(木) 3人

- [1] カシオアヤム情報精査について(検討)
- [2] 支え合いパンフレット作成について(検討)
- [3] 令和5年度短期集中サービスへのかかわりについて(検討)
- [4] 令和4年度事業報告・令和5年度事業計画について(検討)
- [5] 各エリア情報共有、包括の連携、短期集中報告など

② 地域支え合い推進員・市高齢介護室合同会議(開催回数11回)

第1回 4月25日(月) 9人

- [1] 各エリア報告
- [2] 次年度活動計画について(相談)

第2回 5月23日(月) 9人

- [1] 各エリア報告
- [2] 通所型サービス(短期集中)利用者について(現状報告)
- [3] カシオアヤム定例会について(調整)

第3回 6月27日(月) 9人

- [1] 各エリア報告
- [2] 令和4年度地域支え合い推進事業計画補足資料について(相談)
- [3] カシオアヤム運営委員会について(報告)

第4回 8月29日(月) 8人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム運営委員会について(報告)
- [3] 令和4年度地域支え合い推進員事業計画補足資料について(確認)

第5回 9月27日(火) 7人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム運営委員会について(検討)

第6回 10月17日(月) 9人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム運営委員会について(報告)
- [3] ボランティア講座シニア編企画について

第7回 11月28日(月) 5人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム運営委員会について(検討)
- [3] 令和4年度地域支え合い推進事業計画補足資料について(確認)
- [4] ボランティア講座シニア編企画について(検討)

第8回 12月19日(月) 8人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム運営委員会について(報告)
- [3] 令和4年度地域支え合い推進事業計画補足資料について(確認)
- [4] ボランティア講座シニア編企画について(検討)

第9回 1月30日(月) 7人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム運営委員会について(確認)
- [3] 短期集中サービスのプロセスについて(共有)
- [4] 短期集中サービス全件対応について(検討)

第10回 2月27日(月) 5人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム運用について(報告及び確認)
- [3] 短期集中サービスのプロセスについて(確認)

第11回 3月27日(月) 9人

- [1] 各エリア報告
- [2] カシオアヤム情報精査について(検討)
- [3] 令和5年度短期集中サービスへのかかわりについて(検討)
- [4] 令和4年度事業報告・令和5年度事業計画について(検討)

(3) 地域アセスメントと資源の把握

高齢者や地域のニーズを把握するとともに、社会参加（通いの場）や支え合い活動に役立つ場所やサービス、市内の取り組みについて関係機関とも連携し、情報収集を行いました。

① 関係機関との連携会議の参加

【西エリア】

- ・二中包括・八中包括・社協連携会議 12回
おとしより110番プロジェクトの検討、各エリアの情報共有

【西北エリア】

- ・西北地域包括CSW地域支え合い連携会議 4回
- ・西北エリア校区福祉委員会と民生委員児童委員協議会校区長へのヒアリング調査5回

【南エリア】

- ・CSW・地域包括・地域支え合い連携会議 12回
参加機関からの情報共有、報告

【西南エリア】

- ・地域アセスメント会議 8回
- ・西南圏域ケアマネジャー交流会への参加 4回
- ・地区踏査 7回
五中包括、九中包括と地域アセスメント、地図作成

【東エリア】

- ・四中包括・社協連絡会 5回
地域課題の抽出、情報共有、企画検討など

【東北エリア】

- ・咲くら坂の会 7回
六中包括、十中包括、東北エリア介護保険事業所が参加。情報共有、事例検討会など
- ・十中圏域通いの場つながる・つくる会議 2回
十中包括、通所型サービス（短期集中）事業所ハーモニーと情報共有、意見交換

② 市内で行われている社会参加（通いの場）や支え合い活動に役立つ場所の視察・見学

【西エリア】

- ・ウエルシア池田東町店ウエルカフェ
- ・葛原新町地区福祉委員会 食事会
- ・府営点野住宅地区福祉委員会 サロン
- ・仁和寺本町地区福祉委員会 元気アップ体操
- ・淀川有志のつどいラジオ体操
- ・認知症サポーター養成講座

【西北エリア】

- ・特定非営利活動法人香里ふれ愛ハウス モーニング喫茶
- ・日新町元気アップ体操教室
- ・木屋校区豊里町いきいきサロン

【南エリア】

- ・コスモポリタン トールペインティング（家具や木製の小物などに絵を描く活動）
- ・株式会社NログⅢ内フリースペース
- ・萱島銀座商店街

【西南エリア】

- ・成美校区ボランティア部会 いきいきサロン
- ・和光小学校いきいき教室 元気アップ体操
- ・元気教室アップ体操教室「からだ元気教室」

【東エリア】

- ・梅が丘校区ボランティア部会 ひだまり喫茶
- ・寝屋川公園管理事務所「青空体操・健康教室」

【東北エリア】

- ・浄土宗超泉寺「いずみのひろば」
- ・三井校区福祉委員会 ふれあいサロン

(4) 資源開発

① 地域資源情報管理システム「アヤム」の活用

市高齢介護室が運用する地域資源情報管理システム「アヤム」の活用、運営を行いました。

[1] 通所型サービス（短期集中）利用者に対して情報提供をする際にアヤムを活用しました。

[2] 関係機関との連絡手段として掲示板機能を使用。地域包括支援センターからアヤムの活用についての意見や活用方法を確認しました。（掲示板グループ数 22 グループ）

[3] 登録している社会資源情報の精査を行いました。（資源情報数 847 件）

[4] カシオアヤム運営委員会開催（開催回数 4 回）

カシオ計算機株式会社、地域包括支援センター、通所型サービス（短期集中）事業所、社協、高齢介護室とアヤムの運営について意見交換を重ね、システムの整備、カテゴリー内容の検討を行いました。

② 通いの場づくり

関係機関と合同で高齢者の社会参加を目的とする通いの場づくりの企画検討を進めました。通所型サービス（短期集中）事業所と、利用後の新たな活躍の場としての社会資源構築に向けて検討を行いました。

[1] 深北緑地歩こう会の実施（実施回数：9 回）

河北病院、七中包括、中木田中包括との通いの場づくり会議で企画し、開催しました。

開催日：毎月第 4 火曜日

場 所：深北緑地公園

対象者：リハビリデイ河北での通所型サービス（短期集中）卒業者

内 容：歩くことによる健康増進と体力の向上を目的として開催

関係機関：河北病院、七中包括、中木田中包括

[2] 将棋の集い場の実施（実施回数：6回）

オリーブケアプラン、七中包括、中木田中包括との通いの場づくり会議で企画し、開催しました。

開催日：第3月曜日

場 所：七中包括

対象者：65歳以上の男性

内 容：将棋をとおして脳トレ、介護予防

関係機関：オリーブケアプランセンター、七中包括、中木田中包括

[3] 「淀川有志のつどい」の立上げ支援（実施回数：9回）

八中包括、地域住民との通いの場づくり会議で検討し、淀川有志のつどいを結成。淀川河川敷ラジオ体操を企画し、支援しました。

開催日：毎週月・水・金曜日

場 所：鳥飼仁和寺大橋下河川敷、八中包括会議室（冬季の間）

対象者：地域住民（世代や属性問わず）

内 容：ラジオ体操

関係機関：八中包括

[4] 「のこのこ会」の立上げ支援（実施回数：3回）

中木田中圏域における共生型サロン立上げ協議体で検討し、「のこのこ会」を結成。共生型サロン「Noconoco おいでえや」を企画し、支援しました。

開催日：毎月第2金曜日、第4金曜日

場 所：ケアプランセンターNログⅢ 内

対象者：地域住民（世代や属性問わず）

内 容：共生型サロン（気軽な交流の場、軽易な体操等）

関係機関：ケアプランセンターNログⅢ、中木田中包括

[5] 「明和手芸ガールズ（仮）」の立上げ支援（実施回数：1回）

明和校区福祉委員会の場で手芸の活動を検討し、「明和手芸ガールズ（仮）」を結成。地域住民に多様な参加方法を呼びかけた認知症マフづくりと、高齢者施設への寄贈を目標とした活動を企画し、支援しました。

開催日：毎月第3木曜日

場 所：東障害福祉センター

対象者：認知症高齢者、地域住民（糸の寄附としての参加呼びかけ）

内 容：認知症マフの製作と高齢者施設への寄贈

関係機関：明和校区福祉委員会（ボランティア部会）、いちょう園

(5) ネットワーク構築

多様な関係主体が参画し情報共有や連携、協働による取り組みを推進する、市域全体の第1層協議体（市が設置運営）へ参加・協力しています。また、日常生活圏域（第2層）ごとに諸課題に応じて関係者との連携を行います。

- ①河北病院、七中包括、中木田中包括との通いの場づくり会議 6回
- ②淀川有志のつどいミーティング 5回
- ③共生型サロン「Noconoco おいでえや」立上げ協議体（ケアプランセンターNログⅢ、中木田中包括、住民有志グループ「のこのこ会」） 4回
- ④ワーキンググループ「おもろいまちねやがわ」 5回
- ⑤ねやがわシンポジウム（通所型サービス（短期集中）関係機関の意見交換会） 5回
- ⑥寝屋川市地域ケア会議
 - [1] 1層：寝屋川市地域ケア会議（2月）書面開催
 - [2] 2層：西南圏域地域ケア会議への参加（6月29日）
南圏域地域ケア会議への参加（9月26日）
西北圏域地域ケア会議への参加（2月16日）
西圏域地域ケア会議への参加（3月28日）
東北圏域地域ケア会議への参加（3月28日）
東圏域地域ケア会議への参加（3月30日）
 - [3] 介護予防ケアマネジメント会議への参加 3回

(6) ニーズと取り組みのマッチング

① 通所型サービス（短期集中）利用後の地域活動サポート

通所型サービス（短期集中）に取り組む事業所（9事業所）に通う利用者に対し、第2層地域支え合い推進員が支援しました。

利用者実績 360人（継続者 71人 終結者 289人）

支援回数 552回

支援内容 社会参加に関する情報提供、就労情報提供など

(7) 先進市の取り組み調査と各種事業の検討

地域における支え合い推進体制づくりの先進市の取り組みについて視察や情報収集を行い、本市における活動展開について検討を行いました。

① いきがい・助け合いサミット IN 東京「共生社会をつくる地域包括ケア～生活を支え合う仕組みと実践～」に参加

開催日：9月1日（木）、9月2日（金） *現地参加とオンライン参加

5. ボランティアセンター事業

市民のボランティア活動に対する理解と関心を高めるとともに、ボランティアの育成及び需給調整など活動の支援を行うことによってボランティア活動の効果的な推進を図っています。

(1) ボランティアセンター運営事業

① ボランティアセンター運営委員会の開催（開催回数：6回）

第1回 5月19日（木） 13人

- [1] ボランティアセンター並びに運営委員会の役割機能（説明）
- [2] ボランティアセンター通信132号（5月1日号）発行（報告）
- [3] 令和4年度ボランティアセンター事業の年間予定について（連絡）
- [4] ボランティア登録状況について（報告）
- [5] ボランティア講座及び各種会議について（報告）
- [6] 検討課題「ねやがわ版ボランティア活動者向けパンフレットの作成に向けて意見出し（勤労世代/子育てをしている世帯）」
- [7] 事務連絡（連絡）

第2回 7月21日（木） 11人

- [1] ボランティアセンター通信133号（7月1日号）発行（報告）
- [2] ボランティア講座及び各種会議について（報告）
- [3] 検討課題「ねやがわ版ボランティア活動者向けパンフレットの作成に向けて意見出し（勤労世代/子育てをしていない世帯）」

第3回 9月15日（木） 12人

- [1] ボランティアセンター通信134号（9月1日号）発行（報告）
- [2] ボランティア講座及び各種会議について（報告）
- [3] 団体登録の新規申請について（検討）
- [4] 検討課題「ねやがわ版ボランティア活動者向けパンフレットの作成に向けて意見出し（退職後世代）」

第4回 11月17日（木） 11人

- [1] ボランティアセンター通信135号（11月1日号）発行（報告）
- [2] ボランティア講座及び各種会議について（報告）
- [3] 団体登録の新規申請について（検討）
- [4] 検討課題「ねやがわ版ボランティア活動者向けパンフレットの作成に向けて」、「次回以降の検討課題について」

第5回 1月19日（木） 9人

- [1] ボランティアセンター通信136号（12月20日号）発行（報告）
- [2] ボランティア講座及び各種会議について（報告）
- [3] 検討課題「開かれたボランティアセンターを目指して、今後のテーマ決め」

第6回 3月16日（木） 9人

- [1] ボランティアセンター通信137号（3月1日号）発行（報告）
- [2] ボランティア講座及び各種会議について（報告）
- [3] 検討課題「ねやがわ版ボランティア活動者向けパンフレットの作成に向けて」、「開かれたボランティアセンターを目指して」

② ボランティア相談員連絡会の開催（開催回数：11回）

ボランティア活動希望者の相談や個人、施設等からのボランティア依頼、需給調整を行っています。週3回、総勢9人のボランティア相談員で対応しています。

開催日（出席者）

4月18日（6人）、5月16日（8人）、6月20日（8人）、7月11日（8人）、9月12日（6人）、10月17日（7人）、11月14日（5人）、12月5日（6人）、1月23日（6人）、2月20日（6人）、3月20日（7人）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記は中止

8月8日

(2) ボランティア研修事業

① ボランティア講座（入門編）の開催（開催回数：-回）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

② ボランティア講座（技術編）の開催（開催回数：1回）

ボランティア講座（技術編）	
講座名	ボランティア活動力アップ講座～見直そう！地域活動におけるコミュニケーションの力 私のコミュニケーション力～
開催日	1月26日（木）
会場	市民会館 第1会議室
参加数	26人
内容	グループワークを通して、地域の日常や活動におけるコミュニケーションの在り方を見直す。
講師	川島 憲志 氏

③ ボランティア講座（シニア編）の開催（開催回数：1回）＜市からの委託事業＞

ボランティア講座（シニア編）	
講座名	未来の福祉教育ボランティア講座～あなたの「得意」を活かしませんか！？～
開催日	①1月18日（水）、②1月24日（火）
会場	市民会館 研修室
参加数	①19人 ②17人
内容	①大学の講師の講義を聴き、福祉教育の魅力について考える。 ②実際に活動しているボランティアグループの声を聴き、これから取り組める福祉教育ボランティア活動を考える。
講師	①摂南大学 講師/博士（人間科学） 上野山 裕士 氏 ②疑似体験ボランティアグループ うらしまさん

④ボランティア体験プログラムの実施（大阪府社協との共催事業）

ボランティア体験プログラム	
プログラム名	MISSION×FAMILY ～親子でいっしょにボランティア体験～
開催日	8月7日（日）、8月11日（木・祝）
会場	池の里市民交流センター 池の里いきいき教室 他
参加数	25人
内容	ふくしスタンプラリー（車いす体験・アイマスク体験・手話体験・福祉車輦リフト体験・ふくしクイズ）を通して、楽しみながら福祉やボランティアに触れる。
協力	登録ボランティアグループ連絡会、個人登録ボランティア、校区福祉委員会

(3) ボランティアセンター通信の発行（発行：6回／各2,000部発行）

発行日	号	主な内容
5月1日	132	地域一体となって子ども食堂 今だからこそ！細心の注意と真心込めて
7月1日	133	花に癒されるひととき「屋上庭園」3年ぶりの開放
9月1日	134	色紙でバラづくり「第1回やってみよう会」ボランティア部会長会
11月1日	135	有意義な活動発表「活動の場づくり」の取り組み
12月20日	136	「ありがとう」の声はボランティアの活力!! 移送サービスVグループ「レインボー」
3月1日	137	新しい年の元気な講座「成長の糧に」「伝える大切さ実感」などの感想続々

(4) ボランティア活動支援事業

① 活動に関する相談・援助・需給調整の実施

7月29日（金）から8月27日（土）の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため休止

相談		調整	
活動参加相談	15(-)	活動実施件数	31(27)
活動希望相談	36(19)	参加V数	110(98)
計	51(19)	情報提供件数	19(11)

② ボランティアの育成・組織化の実施

ボランティアセンターへの相談者に地域や施設などでボランティア活動が始められるよう、また、継続して活動が続けられるよう個別相談に応じ個人ボランティアや組織の育成に努めました。

③ 活動に必要な場所の提供（ボランティアセンター室）

時間帯	計
午前	157(△41)
午後	175(△6)
夜間	14(8)
計	346(△39)

(5) 登録ボランティアグループ連絡会の開催

①登録ボランティアグループ連絡会役員会の開催（開催回数：3回）

第1回 役員会 6月22日（水） 3人

〔1〕 次回の連絡会の案件について

第2回 役員会 9月6日（火） 3人

〔1〕 次回の連絡会の案件について

第3回 役員会 12月22日（木） 3人

〔1〕 次回の連絡会の案件について

②登録ボランティアグループ連絡会の開催（開催回数：4回）

第1回 連絡会 4月5日（火） 23団体

〔1〕 事務局からの連絡

〔2〕 活動発表について

〔3〕 活動状況について

〔4〕 各団体からのお知らせ

第2回 連絡会 7月5日（火） 26団体

〔1〕 活動発表

〔2〕 事務局からの連絡

〔3〕 活動状況について

〔4〕 各団体からのお知らせ

第3回 連絡会 10月4日（火） 28団体

〔1〕 活動発表

〔2〕 事務局からの連絡

〔3〕 新規登録団体について

〔4〕 活動状況について

〔5〕 各団体からのお知らせ

第4回 連絡会 1月10日（火） 28団体

〔1〕 活動発表

〔2〕 事務局からの連絡

〔3〕 新規登録団体について

〔4〕 役員改選について

〔5〕 河北ブロック交流会について

〔6〕 活動状況について

〔7〕 各団体からのお知らせ

(6) 資材教材の貸出し

学校やボランティアグループ、市民活動団体、行政に対して貸出しを行いました。

【感染防止対策】

・アイマスクは貸出中止

- ・使用前後に申請団体で消毒を実施
- ・使用後は使用報告書を提出

① 教材用車イス貸出状況

件数	66(46)
貸出台数	698(237)

② 教材用アイマスク貸出状況

件数	-(-)
貸出枚数	-(-)

③ 教材用擬似体験装具貸出状況

件数	21(14)
貸出台数	252(40)

④ 教材用点字板貸出状況

件数	22(17)
貸出枚数	1,040(△40)

⑤ プロジェクター貸出状況

件数	12(△15)
貸出台数	12(△20)

⑥ 教材用DVD貸出状況

件数	14(14)
貸出台数	28(28)

*上記①～⑥貸出数は延べ数で記載

(7) ボランティアセンターに登録している団体・個人

団体	47(-)
団体(人数)	837(△1)
個人	24(-)

(8) 災害ボランティアセンタースタッフ登録者

12人

(9) 災害ボランティアセンター事前登録ボランティア

7人

(10) 災害時に備えた地域丸ごと座談会の開催（モデル校区：5校区）

令和3年度に引き続き、災害時に備えての座談会のモデル実施校区を募集しました。

校区	内容
<p>明和校区 福祉委員会</p>	<p>開催日：11月11日（金） 会 場：東障害福祉センター 講 師：岩木 啓子 氏（ライフデザイン研究所 FLAP） 参加数：30人 内 容：災害時に支援が必要な方と地域住民との意見交換を通して、顔の見える関係性作りと平時から取り組む必要のあることを考える。</p>
<p>南校区 福祉委員会</p>	<p>開催日：1月24日（火） 会 場：萱島まちづくりセンター 講 師：岩木 啓子 氏（ライフデザイン研究所 FLAP） 参加数：31人 内 容：災害時に支援が必要な方と地域住民との意見交換を通して、顔の見える関係性作りと平時から取り組む必要のあることを考える。</p>
<p>堀溝校区 福祉委員会</p>	<p>開催日：2月17日（金） 会 場：南コミュニティセンター分館 講 師：岩木 啓子 氏（ライフデザイン研究所 FLAP） 参加数：18人 内 容：災害時に支援が必要な方と地域住民との意見交換を通して、顔の見える関係性作りと平時から取り組む必要のあることを考える。</p>
<p>啓明校区 福祉委員会</p>	<p>開催日：3月22日（水） 会 場：対馬江公民館 講 師：事務局職員 参加数：31人 内 容：災害時に支援が必要な方と地域住民との意見交換を通して、顔の見える関係性作りと平時から取り組む必要のあることを考える。</p>
<p>和光校区 福祉委員会</p>	<p>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止</p>

(11) 災害用主な備品状況

備品	計
収納コンテナボックス	12
エアテント	3
簡易テント	1
ビブス (ベスト)	600
軍手	500
カゴ台車	6
折り畳み式リヤカー	3
蛍光灯	6
発電機	3
投光器	5
ヘルメット	50

備品	計
チェーンソー	2
長靴	21
雨具	15
看板 (標示)	9
トランシーバー	10
踏み抜き防止ソール	60
折り畳み太陽光発電パネル	1
ポータブル蓄電池	1
ポータブルナビ	2
3連梯子	2

*市の協力を得て、市防災備蓄センターで災害用備品を保管しています

6. 福祉教育推進事業

子どもから高齢者、障害者など社会福祉への関心や気づきを深め、ひとり一人が自分出来ることを考え行動する力を育む活動を行っています。また、他市の福祉教育の情報収集を行い、既存のプログラムだけではない福祉教育のあり方について検討しています。

(1) 小学校・中学校・高等学校などが行う福祉学習への支援・協力

福祉体験学習の手引きを作成し、市内小・中・高等学校へ配付しました。

(2) ボランティアグループ等で対応した福祉体験学習（実施回数：37回）

① 擬似体験学習（対応団体：うらしまさん・各校区福祉委員会）

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉委員会	内 容		
						車イス体験	視覚障害体験	高齢者等擬似体験
1	6月21日	点野小	3年	73	点野		○	
2	9月6日	梅が丘小	4年	66	梅が丘		○	
3	10月7日	成美小	5年	64	成美	○		
4	10月18日	国松緑丘小	4年	60	国松緑丘		○	
5	10月19日	同志社香里中	1年	252	-	○		
6	10月20日							
7	10月21日	桜小	4年	55	桜		○	
8	10月25日	成美小	4年	44	成美		○	
9	10月26日	石津小	6年	51	石津	○		
10	10月27日	国松緑丘小	5年	45	国松緑丘	○		
11	11月8日	宇谷小	6年	74	宇谷			○
12	11月8日	西小	5年	48	西	○		
13	11月11日	国松緑丘小	6年	48	国松緑丘			○
14	11月21日	楠根小	5年	29	楠根	○		
15	11月28日	楠根小	6年	30	楠根			○
16	12月9日	宇谷小	5年	67	宇谷	○		
17	12月12日	神田小	4年	81	神田		○	
18	12月16日	池田小	3年	65	池田		○	
19	12月19日	神田小	5年	60	神田	○		
20	1月12日	梅が丘小	5年	63	梅が丘	○		
21	1月20日	楠根小	5年	30	楠根		○	
22	1月26日	池田小	3年	82	池田			○
23	2月9日	桜小	5年	71	桜	○		
計				1,458		10	8	4

*対応団体 うらしまさん⇒高齢者擬似体験ボランティアグループ

②点字（対応団体：つくしの会）

No.	実施日	実施先		人数
1	8月25日	北小	3年	105
2	8月30日	第五小	4年	208
3	8月31日			
4	10月11日	楠根小	4年	23
5	11月9日	国松緑丘小	3年	62
6	11月15日	堀溝小	3年	63
7	11月22日	木屋小	4年	80
8	11月29日	梅が丘小	4年	66
計				607

*対応団体 つくしの会⇒点訳ボランティアグループ

③障害のある当事者の話（対応団体：視覚部、新 源太郎氏）

No.	実施日	実施先		人数	対応団体及び対応者	内 容		
						視覚障害について	介助犬について	身体障害について
1	8月26日	第五小	4年	208	視覚部	○		
2	8月29日							
3	10月14日	梅が丘小	6年	51	新 源太郎氏			○
4	10月26日	香里ヌヴェール学院小	6年	83	視覚部	○		
5	11月24日	石津小	4年	47	視覚部	○		
6	12月20日	池田小	4年	79	視覚部	○		
計				468		4	-	1

④認知症の理解（対応者：キャラバン・メイト連絡会）

未実施

(3) 校区福祉委員会単独で対応した福祉体験学習（実施回数：22回）

No.	実施日	実施先		人数	校区福祉 委員会	内 容			
						車イス 体験	視覚障 害体験	高齢者等 擬似体験	その他
1	7月12日	宇谷小	4年	59	宇谷		○		
2	10月12日	北小	6年	118	北	○			
3	10月13日	南小	5年	70	南	○			
4	10月14日	三井小	3年	49	三井		○		
5	10月20日		4年	55					
6	10月31日		5年	50					
7	10月31日	北小	4年	94	北		○		
8	11月4日	南小	4年	68	南		○		
9	11月7日	田井小	5年	48	田井		○		
10	11月8日	堀溝小	4年	53	堀溝		○		
11	11月9日	北小	2年	50	北				見守り隊につ いての学習
12	11月11日	北小	5年	111	北			○	
13	11月14日	北小	2年	50	北				見守り隊につ いての学習
14	11月15日	南小	6年	73	南			○	
15	11月17日	木屋小	5年	83	木屋			○	
16	1月19日	北小	1年	103	北				伝承遊び
17	1月31日	第五小	4年	208	第五		○		
18	2月3日	田井小	1年	54	田井				伝承遊び
19	2月10日	堀溝小	6年	49	堀溝			○	
20	2月10日	啓明小	1年	43	啓明				伝承遊び
21			2年	48					
22	3月3日	十中	1年	231	宇谷・三井	○			
計				1,767		3	9	4	6

7. 当事者組織支援事業

同じ福祉問題を持つ人たちを組織化し、問題の当事者という立場で悩みや問題の共有や問題解決を図るための活動、関係機関とのネットワークづくり等に取り組む当事者（ひとり暮らし高齢者の会・介護者の会）の支援を行っています。

(1) 組織運営の支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会

[1] ひとり暮らし高齢者の会連絡会の開催（開催回数：6回）

8月16日（火）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4月19日（火） 4人 令和3年決算書について
令和4年度予算について（検討）

交通費配布

会長交流会日程について（検討）

6月21日（火） 4人 各会の会場使用料金に関する前渡金交付について
会長交流会の精算、共有（飲み物代の精算、領収書お渡し）

10月18日（火） 5人 研修会について
連絡会ニュース記事について

12月14日（水） 4人 連絡会ニュース記事について

1月23日（月） 5人 連絡会ニュース記事について

2月21日（火） 5人 連絡会ニュース記事について
令和5年度予算書・事業計画について

[2] 連絡会ニュースの発行（発行：-回）

[3] 会長交流会

5月18日（水）5人 にぎり長次郎 寝屋川本店

[4] 会員数及び構成

会員数：106人（△16）

連絡会加入会数：5会（-）

会名	校区
みどり会	国松緑丘
あやめ会	点野
福寿会	田井・石津

会名	校区
楽寿会	第五
三友会	三井

② 介護者の会

[1] 介護者の会理事会の開催（開催回数：11回）

8月2日（火）は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

開催日	人数	内容
4月5日（火）	10人	令和4年度事業計画・予算について サロン当番表・定例会実施予定表配布

開催日	人数	内 容
5月10日(火)	10人	総会資料製本と委任状配布 大阪府介護者(家族)の会連絡会住友生命総合健診システム(人間ドッグ)優待受診について
6月7日(火)	10人	総会のふりかえり
7月5日(火)	10人	千羽鶴プロジェクト総仕上げ
9月6日(火)	10人	下半期事業について(①リフレッシュ事業②新年交流会③研修会)
10月4日(火)	12人	リフレッシュ事業について(①行き先検討②開催日程)
11月1日(火)	9人	リフレッシュ事業について(役割の確認) 北河内3市介護者(家族)の会連絡会開催について
12月6日(火)	9人	リフレッシュ事業について(チラシ配布) 北河内3市介護者(家族)の会連絡会(ブロック交流会)の振返り
1月10日(火)	10人	リフレッシュ事業について(最終調整) 総会について
2月7日(火)	9人	リフレッシュ事業について(振り返り) 総会について
3月7日(火)	10人	総会について(日程調整) 令和5年度事業計画・予算について(検討)

〔2〕介護サロンの実施 (開催回数：40回／相談件数：電話相談167件、来所相談3件)

7月28日(木)から8月25日(木)の間、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
介護者の会会員や一般市民が、気軽に立ち寄って介護に関する相談ができる場として、毎週木曜日に介護サロンを実施しました。

〔3〕認知症介護家族交流会の実施(開催回数：5回)

8月19日(金)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

4月15日(金) 9人

6月17日(金) 10人

10月21日(金) 7人

12月16日(金) 9人

2月17日(金) 12人

〔4〕「介護者だより」の発行(発行：-回)

〔5〕千羽鶴プロジェクト活動

平和祈願、会員交流、介護予防を目的として、会員で折った千羽鶴を広島市平和記念公園に送りました。

〔6〕リフレッシュ事業の実施

1月24日（火） 29人 休暇村紀州加太 日帰り温泉ツアー

〔7〕分会活動の実施

会員を市内6ブロックに分け、分会ごとに会員懇談会・交流会等活動を行いました。

（分会活動開催回数・内容）

〔1分会〕 2回 会員会合、食事会、お花見会

〔2分会〕 2回 会員会合、会員交流会、老人ホームにて相談会

〔3分会〕 -回

〔4分会〕 3回 会員会合、会員交流会、戸別訪問

〔5分会〕 4回 出前講座

〔6分会〕 16回 地域ミニデイサービス活動、コロンプスの活動協力、会員会合、食事会、戸別訪問

〔8〕北河内3市介護者（家族）の会連絡会に参加

11月8日（火）5人 産業振興センター にぎわい創造館

12月2日（金）22人 市民会館

〔9〕大阪府介護者（家族）の会連絡会に参加

4月25日（月）1人 令和3年度大阪府介護（家族）の会連絡会第5回役員会

5月12日（木）1人 大阪府介護者（家族）の会連絡会第1回総会

6月10日（金）1人 大阪府介護者（家族）の会連絡会第1回役員会

9月13日（火）1人 大阪府介護者（家族）の会連絡会第2回役員会

12月8日（木）1人 大阪府介護者（家族）の会連絡会第3回役員会

2月27日（月）1人 大阪府介護者（家族）の会連絡会第4回役員会

〔10〕会員数

会員数：103人（△8）

内 訳：正会員 29人（△3） 準会員 58人（△4） 賛助会員 16人（△1）

(2) コミュニティワークとしての支援

① ひとり暮らし高齢者の会連絡会への支援

ひとり暮らし高齢者の会の会活動を活性化し、ひとり暮らし高齢者の福祉向上を図るために役員との連携および交流を大切にしています。また、連絡会を定例開催し、各会の抱える問題などを協議しながら情報交換を行い、広報紙の作成に協力するなど支援を行っています。

② 介護者の会への支援

定例開催している理事会を通じて役員と意見交換や情報交換を行い、協力を図りながら円滑に会活動を遂行していただけるように支援を行っています。また、分会活動における定例会や交流会に参加し、会員の声に耳を傾けながら介護における苦悩を理解して、介護者の会会員の福祉につなげていけるように今後も支援をしていきます。

8. 献血推進事業

各コミセンエリアの校区福祉委員会及び各種団体等の協力のもと、地域・団体献血を実施しました。また、赤十字血液センターが主体となり、寝屋川市内の事業所、学校、街頭にて献血を実施しました。

(1) 地域・団体献血の実施（実施回数：18回）

月日	会 場	主 催	受付数	採血数
5	19 京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	42 (23)	33 (18)
	30 イオンモール四條畷	南エリア4校区福祉委員会	58 (41)	49 (35)
6	2 コーナン東寝屋川店	東エリア4校区福祉委員会	21 (6)	20 (7)
	3 エスポアール	西南エリア4校区福祉委員会	17 (17)	17 (17)
8	18 市役所本庁	北大阪赤十字血液センター	23 (△5)	19 (△5)
9	5 成田山不動尊駐車場	東北エリア4校区福祉委員会	19 (△8)	15 (△9)
10	13 アル・プラザ香里園	西北エリア4校区福祉委員会	38 (△7)	30 (△6)
	13 京阪寝屋川市駅東口前	東エリア4校区福祉委員会	37 (5)	35 (19)
	14 保健福祉センター	西エリア4校区福祉委員会	16 (△12)	14 (△8)
	18 コーナン寝屋川昭栄店	南エリア4校区福祉委員会	36 (10)	34 (15)
	24 摂南大学	中央ライオンズクラブ	32	31
	25 摂南大学	中央ライオンズクラブ	31	23
11	11 啓明小学校	西南エリア4校区福祉委員会	24 (3)	21 (2)
1	5 市役所本庁	北大阪赤十字血液センター	33 (9)	33 (10)
	19 京阪寝屋川市駅東口前	中央ライオンズクラブ	46 (21)	44 (25)
2	15 アル・プラザ香里園	西北エリア4校区福祉委員会	48 (15)	41 (15)
	17 保健福祉センター	西エリア4校区福祉委員会	22 (△3)	20 (△4)
	26 ビバモール寝屋川	東北エリア4校区福祉委員会	53 (34)	44 (30)
計			596 (212)	523 (215)

※10月24日、25日実施の献血は、前年度と実施会場が異なるため比較増減の記載なし

(2) 事業所、学校、街頭献血の実績（実施回数：47回）

区分	実施回数	受付数	採血数
事業所	29 (6)	627 (△2)	556 (11)
学校	4 (2)	167 (114)	137 (95)
街頭	14 (△22)	756 (△867)	670 (△735)
計	47 (△14)	1,550 (△755)	1,363 (△629)

9. 福祉有償運送事業

移動が困難な高齢者や障害者等を対象に、リフト付き車両による移送サービスを行いました。

(1) 移送サービス事業<市からの一部受託事業>

① 移送サービスの実施件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月
予約件数(件)		145 (△25)	138 (29)	149 (30)	155 (△28)	129 (△4)	103 (-)
実施件数	高齢者	72 (28)	61 (61)	70 (47)	71 (5)	29 (28)	6 (6)
	高齢+障害者	25 (8)	21 (21)	27 (14)	36 (1)	12 (12)	5 (5)
	障害者	27 (13)	21 (21)	28 (17)	22 (△5)	7 (7)	3 (3)
	その他	5 (△5)	10 (10)	12 (3)	10 (△3)	5 (4)	1 (1)
	計(件)	129 (44)	113 (113)	137 (81)	139 (△2)	53 (51)	15 (15)
V参加数(人)		104 (36)	104 (104)	106 (64)	108 (4)	40 (36)	12 (12)
利用目的	通院など	91 (32)	75 (75)	100 (67)	104 (-)	45 (45)	13 (13)
	施設送迎	21 (4)	23 (23)	18 (3)	20 (△8)	3 (3)	2 (2)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	2 (2)	- (-)	- (△2)	- (-)	- (-)	- (-)
	その他	15 (6)	15 (15)	19 (13)	15 (6)	5 (3)	- (-)
	計(件)	129 (44)	113 (113)	137 (81)	139 (△2)	53 (51)	15 (15)
稼働日数(日)		28 (12)	30 (30)	28 (18)	30 (5)	10 (9)	3 (3)
走行距離(km)		2,757 (963)	2,457 (2,457)	2,968 (1,591)	2,947 (168)	1,134 (1,077)	269 (269)

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
予約件数(件)		143 (△39)	136 (△37)	126 (△41)	118 (△26)	132 (22)	147 (17)	1,621 (△102)
実施件数	高齢者	75 (2)	70 (1)	67 (1)	52 (△1)	69 (63)	78 (65)	720 (306)
	高齢+障害者	36 (△4)	23 (△21)	24 (△16)	25 (-)	28 (23)	25 (21)	287 (64)
	障害者	17 (△8)	14 (△12)	10 (△16)	15 (△4)	15 (9)	22 (20)	201 (45)
	その他	5 (△10)	6 (△5)	9 (△5)	10 (1)	7 (7)	4 (2)	84 (-)
	計(件)	133 (△20)	113 (△37)	110 (△36)	102 (△4)	119 (102)	129 (108)	1,292 (415)
V参加数(人)		100 (△12)	94 (△18)	90 (△14)	82 (△10)	92 (78)	100 (84)	1,032 (364)
利用目的	通院など	99 (△10)	87 (△19)	84 (△11)	78 (△3)	83 (74)	87 (69)	946 (332)
	施設送迎	16 (△11)	11 (△20)	9 (△21)	12 (△8)	20 (12)	19 (16)	174 (△5)
	行事参加	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
	行楽	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	2 (-)
	その他	18 (1)	15 (2)	17 (△4)	12 (7)	16 (16)	23 (23)	170 (88)
	計(件)	133 (△20)	113 (△37)	110 (△36)	102 (△4)	119 (102)	129 (108)	1,292 (415)
稼働日数(日)		30 (-)	27 (△3)	26 (△1)	25 (△1)	28 (23)	30 (26)	295 (121)
走行距離(km)		2,724 (△346)	2,111 (△856)	2,215 (△571)	2,028 (△184)	2,245 (1,976)	2,705 (2,342)	26,560 (8,886)

② 移送ボランティアグループの育成・支援

[1] 移送ボランティア連絡会…3回

[2] 登録ボランティア数 27人 (△1) <運転 14人、介助 12人、事務 1人>

③ 利用登録者数

区分	高齢者	高齢+障害者	障害者	その他	計
登録者数	676 (148)	280 (48)	65 (8)	49 (7)	1,070 (211)

④ 移送ボランティアグループ研修交流会

事例研究と福祉車両・車イス操作の演習

⑤ 感染防止対策

- ・ 送迎車両の運転・助手席と利用者席との間に飛沫除けを設置
- ・ 換気と車両の消毒
- ・ 利用前の体調の聞き取り・検温・手指消毒
- ・ 相乗りの中止 (家族のみ可)

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の間、休止

8月11日(木)から9月27日(火)

(2) 高齢者外出援助サービス<市からの受託事業>

公共交通機関を使用して外出することが困難な高齢者を対象に、市内6地区の運営委員会によるボランティアが、スロープ式軽車両による外出援助サービスを行いました。

①実施件数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
予約件数(件)	211(44)	241(205)	298(269)	292(135)	172(97)	55(29)	
実施件数	高齢者	195(71)	215(215)	266(251)	265(121)	31(31)	9(9)
	その他	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(△1)	-(-)
	計(件)	195(71)	215(215)	266(251)	265(121)	31(30)	9(9)
V参加数(人)	293(126)	301(278)	401(346)	373(126)	63(44)	27(10)	
利用目的	通院など	166(54)	182(182)	223(208)	222(98)	27(26)	6(6)
	施設送迎	-(△2)	1(1)	-(-)	-(△2)	2(2)	1(1)
	行事参加	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
	行楽	-(-)	-(-)	-(-)	-(△2)	-(-)	-(-)
	その他	29(19)	32(32)	43(43)	43(27)	2(2)	2(2)
	計(件)	195(71)	215(215)	266(251)	265(121)	31(30)	9(9)
稼働日数(日)	97(33)	103(103)	126(114)	120(30)	15(14)	4(4)	
走行距離(km)	2,928 (1,052)	3,329 (3,329)	4,128 (3,718)	4,013 (2,071)	392 (382)	116 (116)	

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
予約件数(件)	240(110)	283(88)	284(57)	240(32)	300(157)	337(214)	2,953(1,437)	
実施件数	高齢者	228(103)	248(64)	248(34)	213(37)	273(218)	308(223)	2,499(1,377)
	その他	-(-)	18(18)	11(11)	-(-)	-(-)	-(△5)	29(23)
	計(件)	228(103)	266(82)	259(45)	213(37)	273(218)	308(218)	2,528(1,400)
V参加数(人)	309(92)	373(92)	358(66)	317(27)	365(288)	380(244)	3,560(1,739)	
利用目的	通院など	189(88)	218(59)	213(31)	180(27)	206(159)	239(156)	2,071(1,094)
	施設送迎	3(△4)	9(9)	11(11)	10(10)	1(1)	-(-)	38(27)
	行事参加	-(△1)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(△1)
	行楽	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)	-(△2)
	その他	36(20)	39(14)	35(3)	23(-)	66(58)	69(62)	419(282)
	計(件)	228(103)	266(82)	259(45)	213(37)	273(218)	308(218)	2,528(1,400)
稼働日数(日)	110(37)	121(16)	121(20)	104(3)	122(92)	143(99)	1,186(565)	
走行距離(km)	3,210 (1,218)	3,941 (1,192)	3,842 (571)	2,828 (165)	3,918 (2,963)	4,483 (2,995)	37,128 (19,772)	

②各種会議の開催

[1] 各地区運営委員長会議の開催（開催回数：3回）

7月15日（金） 17人

- [1] 各地区の活動状況報告
- [2] 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催
- [3] 運転協力者現任研修会の開催
- [4] 実務に関する確認
 - ・令和3年度事業報告・収支報告
 - ・利用登録更新について
 - ・福祉有償車両の登録更新について
 - ・夏季の調整、運行について
 - ・アルコール検知器について

11月8日（火） 14人

- [1] 令和4年度中間実績報告
- [2] 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催
- [3] 実務に関する確認
 - ・年末年始予約調整及び活動予定について（資料3）
 - ・カレンダーの配布
 - ・ボランティア（運転・介助・事務）月別活動回数について
- [4] 各地区の活動状況報告
- [5] その他
 - ・運転協力者現任研修会（11/25）について
 - ・有償運送登録更新の報告
 - ・SAS（睡眠時無呼吸症候群）について
 - ・レインボーとの情報交換会について

3月6日（月） 14人

- [1] 運転協力者認定講習会の報告及び次回以降の開催
- [2] 新型コロナウイルス感染症について
 - ・マスク着用等の運用方法について
- [3] 各地区の活動状況報告
- [4] 実務に関する確認
 - ・令和4年度の利用料の収支報告書の提出
 - ・ゴールデンウィークの調整日と活動について
 - ・車両入替について
 - ・車両点検について
 - ・令和5年度ボランティア保険について

[2] 各地区運営委員会の開催（開催回数：17回）

東地区・・・1回（書面決議）、東北地区・・・3回、西北地区・・・1回（書面決議）
西南地区・・・11回、西地区・・・1回、南地区・・・なし

③利用登録者並びに登録ボランティア

		西北	南	東北	西	東	西南	計(人)
利用登録者数		173 (△6)	218 (△50)	183 (△38)	215 (△29)	116 (△21)	188 (△12)	1,093 (△156)
V 数	運 転	12	9	16	14	11	10	72
	介 助	-	2	7	9	-	9	26
	事 務	7 (-)	6 (2)	21 (5)	7 (-)	12 (1)	14 (2)	67 (10)

*令和4年度利用登録更新実施

(ボランティア数重複あり)

④感染防止対策

- ・送迎車両の運転・助手席と利用者席との間に飛沫防止除けを設置
- ・換気と車両の消毒
- ・利用前の体調の聞き取り・検温・手指消毒

(3) 国土交通大臣認定運転協力者講習会の開催(開催回数:3回)

運転ボランティアの安定的な確保を図ることを目的に、国土交通省が定める認定講習会を開催しました。

開催日	有料 受講者	西北	南	東北	西	東	西南	移送	その他	計(人)
第1回 6月4日・10日	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2
第2回 9月23日・30日	-	-	-	-	2	2	1	1	-	6
第3回 2月3日・10日	-	-	-	2	-	-	1	-	-	3

(4) 運転者協力者現任研修会の開催(開催回数:1回)

実施日 11月25日(金)

会 場 エスポアール 多目的ホール

参加者 44人(外出援助・移送)

内 容 安全運転講習

講 師 寝屋川自動車教習所 講師

新型コロナウイルス感染拡大防止のため下記の間、休止

地 区	休 止 期 間
西北地区	・8月11日(木)から10月4日(火)
南地区	・8月1日(月)から9月27日(火)
東北地区	・8月8日(月)から10月10日(月)
西地区	・8月6日(土)から9月28日(水)
東地区	・8月1日(月)から10月5日(水)
西南地区	・8月1日(月)から10月5日(水)

10. 車イス貸出し事業

在宅で車イスが一時的に必要な人を対象に車イスの貸出しを行いました。

保有台数 64 台（自走式 42 台、介助式 22 台）

(1) 月別貸出し状況

月	4	5	6	7	8	9	
件数	21(1)	25(5)	27(7)	22(11)	23(2)	24(3)	
月	10	11	12	1	2	3	計
件数	26(6)	20(1)	26(7)	19(9)	19(2)	22(1)	274(55)

(2) 年齢別利用状況

年齢	49歳以下	50～64歳	65～74歳	75歳以上	計
件数	40(14)	30(5)	55(23)	149(13)	274(55)

(3) 貸出し期間別利用状況

貸出期間	1週間未満	1か月未満	1～2か月	3～4か月	5～6か月	計
件数	67(△5)	74(14)	40(12)	51(21)	42(13)	274(55)

(4) 利用目的別利用状況

利用目的	通院	散歩	日常	行事	その他	計
件数	116(22)	4(△1)	84(11)	59(30)	11(△7)	274(55)

1 1. 元気アップ介護予防ポイント事業 <市からの受託事業>

介護予防サポーターの養成のための登録研修を開催するとともに、サポーター・受入施設の双方から相談を受け、サポート活動の需給調整を図っています。

(1) サポーター登録者数等

① 登録者数 (累計) 276 人 (△211) *うち令和4年度新規登録者数 24 人

② 実活動者数 68 人 (5)

③ 活動内容別参加者数 (重複有り)

[1] 縫製、洗濯物の整理など日常生活を補助する活動……………	7 人
[2] 囲碁、将棋、書道など趣味を活かした交流活動……………	6 人
[3] 傾聴、話し相手などの活動……………	4 人
[4] 紙芝居、朗読などの活動……………	16 人
[5] ゲーム、歌、歌体操などのレクリエーション活動……………	4 人
[6] お茶出し、食堂での配膳などの補助活動……………	15 人
[7] 園芸、草刈りなどの補助活動……………	41 人
[8] 施設行事の手伝いなどの活動……………	-人
[9] その他施設における軽微かつ補助的な活動……………	-人
計	93 人

(2) サポーター受入登録施設数

① 高齢者施設 111 施設 (1) <新規登録数: 1>

② 障害者施設 12 施設 (-) <新規登録数: ->

③ 児童施設 21 施設 (-) <新規登録数: ->

④ その他の施設 1 施設 (-) <新規登録数: ->

計 145 施設 (1) <新規登録数: 1>

(3) サポーター登録研修の開催 (開催回数: 4 回)

開催日 5月9日(月) 9人

7月11日(月) 8人

9月12日(月) 8人 (1人は既存のサポーターが再受講される)

11月14日(月) 3人

1月16日(月) 参加者なしのため中止

会場 保健福祉センター 健康指導室 (5月9日、7月11日)

エスポアール 第1講義室 (9月12日)

池の里市民交流センター いきいき教室 (11月14日)

参加者 28人 (9)

内容 介護予防サポーターとは

講師 京都光華女子大学 教授 石井 祐理子 氏

(4) 登録サポーター実力向上研修の開催（開催回数：1回）

登録者を対象としてサポーター活動のスキルアップを図ることを目的に開催しました。

開催日 11月22日（火）

会場 エスポアール ふれあいの部屋1・2

参加者 登録サポーター 26人

内容 ・講義 「骨粗鬆症予防の為の歩き方講座」
・サポーター活動時に活かせる体操

講師 医療法人 河北会 河北病院 理学療法士 植田 良氏

(5) 施設情報交換会の開催（開催回数：1回）

サポーターと受入施設が情報、意見等を交換し、サポーター活動の活性化を図ることを目的に開催しました。

開催日 2月21日（火）

会場 エスポアール ふれあいの部屋1・2

参加者 登録サポーター 14人

参加施設 5

内容 ・介護予防ポイント事業の現状報告と参加される受入施設から活動紹介
・登録サポーターと受入施設が個別にサポーター活動についての情報交換、相談を行う。

(6) 登録サポーター交流会の開催（開催回数：1回）

サポーター同士の交流と親睦を深めることを目的に開催しました。

開催日 10月7日（金）

会場 保健福祉センター 健康指導室

参加者 登録サポーター 15人

内容 脳トレ体操とサポーター同士の交流会

(7) 需給調整

相談	調整	成立	不成立
78(△16)	31(△40)	8(△3)	14(7)

(8) 介護予防ポイント転換交付金の交付

交付人数	66人(3)
延べ活動日数	1,871日(363)
ポイント転換金額	374,200円(72,600)

12. 救急医療情報キット普及事業 <市からの受託事業>

ひとり暮らし高齢者に救急医療情報などを記載した用紙を収納する「命のカプセルあんしん」を配付しています。そして、毎年春に行うひとり暮らし高齢者調査に伴う訪問の際に、定期情報更新を行います。

【キット配付・情報更新件数】

キット配付数	806	個
情報更新件数	8,181	件

13. 福祉総合相談事業

市民からのさまざまな相談や地域の支援に応じ、福祉サービスや関係機関との連携、各種社会資源へのつなぎ等を行い、問題の解決・改善を図りました。

【個人を支える社協の取り組み】

個別支援	移送サービス事業実施件数	1,292	件
	外出援助サービス事業実施件数	2,528	件
	元気アップ介護予防ポイント事業	93	件
	各地区まちかど福祉相談活動件数	496	件
	車イス貸出件数	274	件
	個別ケース総合相談件数(実数)	95	件*内訳別掲
	緊急時安否確認(かぎ預かり)事業契約件数	96	件
	生活困窮者自立支援事業相談件数	4,839	件
	生活福祉資金貸付事業相談件数	2,511	件
	日常生活自立支援事業	113	件
	個別支援件数	12,337	件 (△4,573)

【地域を支える取り組み】

地域支援	各校区福祉委員会など	358	件
	校区福祉委員長協議会	144	件
	各校区ボランティア部会	34	件
	校区ボランティア部会長会	120	件
	福祉教育実施	59	件
	地域支援件数	715	件 (187)

(参考)地域支援頻度	1月あたり	60	回
	1月の地域担当ひとりあたり	10	回

個別支援および地域支援 合計件数 13,052 件 (△4,386)

事務支援	ボランティア保険事務	総合保険	198	件
		行事保険	642	件
		加入者数	2,927	人

※個別ケース総合相談 95 件の内訳概要

どこから	来所	24	電話、電子メールなど	62	出向いて	9
------	----	----	------------	----	------	---

相談者は	本人	45	家族	10	福祉委員会	13
	関係機関	17	知人など	10		

この内容は (複数回答あり)	見守り活動	21	ボランティア活動	7	個別ケース調整	33	社協の他の取り組み	12
	介護・健康など	38	障害・健康など	29	乳幼児児童・健康など	2	生活費など	31
	近隣のこと	14	法律に関すること	6	生き方について	16	その他	40

対応	終了	66	支援継続中	29
----	----	----	-------	----

対応の内容は (複数回答あり)	福祉関係機関や福祉委員会と協議し、制度の活用や取り組みを検討した 又は、図った	46
	情報提供を行い、対応手順を示した。又は、共に対処した	62
	傾聴を行った	46

支援形態は (複数回答あり)	支援機関は明らかだが、CSWが支援した (他機関との連携、共同支援)	36
	主たる支援機関が未確定のため、CSWが支援した (切れ目なく支援を継続するため)	57
	制度のはざまを補うため、CSWが支援した (支援者の増援を求めるため)	42

14. 赤い羽根共同募金事業

赤い羽根共同募金活動を市政協力委員自治推進協議会や民生委員児童委員協議会など関係機関の協力や地域貢献委員会の施設、公立保育所等に募金箱の設置協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図ります。

(1) 赤い羽根共同募金運動の実施

自治会の協力のもと戸別募金、事業所募金の実施、市内の公立小中学校で学校募金の実施、社会福祉施設等で募金箱の設置など、全市的に募金活動を展開しました。

また、10月3日に街頭募金を令和元年以来、3年ぶりに実施しました。

①募金実績額

(単位：円)

募金区分	4年度実績額	3年度実績額	前年度比
戸別募金	11,683,037	11,824,649	△141,612
事業所募金	481,241	385,700	95,541
学校募金	99,127	163,646	△64,519
職域募金	66,518	67,096	△578
街頭募金	69,142	-	69,142
バッジ募金	374,500	336,500	38,000
その他(※)	120,710	247,440	△126,730
計	12,894,275	13,025,031	△130,756

※その他とは、社会福祉施設等の募金箱などのことです。

②校区福祉委員会別募金額

(単位：円)

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	537,552	-	537,552
石津	127,018	-	127,018
宇谷	266,006	5,000	271,006
梅が丘	221,281	-	221,281
神田	488,532	24,000	512,532
北	688,799	-	688,799
木田	380,519	118,200	498,719
楠根	176,550	-	176,550
国松緑丘	377,090	-	377,090
啓明	454,415	-	454,415
木屋	573,703	25,700	599,403
桜	314,189	39,500	353,689
点野	527,316	30,500	557,816

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
成美	816,044	107,000	923,044
田井	351,286	21,500	372,786
第五	1,934,592	31,000	1,965,592
中央	510,274	22,000	532,274
西	366,247	15,700	381,947
東	560,544	-	560,544
堀溝	702,102	3,300	705,402
三井	270,214	-	270,214
南	571,322	34,341	605,663
明和	132,000	-	132,000
和光	335,442	3,500	338,942
計	11,683,037	481,241	12,164,278

(2) 共同募金配分結果

令和4年度に行われた共同募金等は、大阪府共同募金会にて審査され、以下の施設等に配分されました。

[1] 赤い羽根共同募金による配分 (2件 11,876,505円)

① 社会福祉協議会 10,301,505円

(機関紙「虹」発行費用、校区福祉委員会が取り組む地域福祉活動への補助、移送サービス事業の運営費等、地域福祉推進のための事業に活用)

② 隆光学園 輝きステーション 1,575,000円

15. 歳末たすけあい運動事業

市政協力委員自治推進協議会など関係機関の協力や地域貢献委員会の施設、公立保育所等に募金箱の設置協力を得ながら実施し、各種の地域福祉事業・活動の増進を図りました。

また、12月1日に街頭募金を令和元年以来、3年ぶりに実施しました。

(1) 募金実績額

(単位：円)

募金区分	令和4年度実績額	令和3年度実績額	前年度比
戸別募金	10,885,342	11,123,976	△238,634
事業所募金	743,900	699,200	44,700
街頭募金	131,212	-	131,212
その他	241,838	270,167	△28,329
計	12,002,292	12,093,343	△91,051

※「その他」は施設、個人

(2) 校区福祉委員会別募金額

(単位：円)

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
池田	597,892	-	597,892
石津	124,989	-	124,989
宇谷	271,165	5,000	276,165
梅が丘	209,142	-	209,142
神田	446,623	18,000	464,623
北	726,502	27,300	753,802
木田	366,310	132,200	498,510
楠根	143,164	-	143,164
国松緑丘	355,911	-	355,911
啓明	454,579	67,000	521,579
木屋	547,817	22,000	569,817
桜	306,066	49,500	355,566
点野	476,063	38,500	514,563
成美	684,464	98,000	782,464
田井	318,158	20,500	338,658
第五	1,728,477	62,000	1,790,477
中央	481,829	31,500	513,329
西	350,205	80,000	430,205
東	604,630	-	604,630
堀溝	461,130	53,900	515,030
三井	285,827	-	285,827
南	499,159	35,000	534,159

福祉委員会	戸別募金額	事業所募金額	計
明和	112,000	-	112,000
和光	333,240	3,500	336,740
計	10,885,342	743,900	11,629,242

(3) 配分実績

① 地域福祉活動に対する配分	10,926,151 円
計	10,926,151 円

*〔地域福祉活動に対する配分〕の詳細は次のとおり

【校区福祉委員会】

(単位：円)

校区福祉委員会名	計
池田校区福祉委員会	506,755
石津校区福祉委員会	254,732
宇谷校区福祉委員会	314,330
梅が丘校区福祉委員会	252,883
神田校区福祉委員会	390,440
北校区福祉委員会	629,434
木田校区福祉委員会	395,256
楠根校区福祉委員会	203,433
国松緑丘校区福祉委員会	365,242
啓明校区福祉委員会	381,969
木屋校区福祉委員会	445,136
桜校区福祉委員会	387,043
点野校区福祉委員会	415,853
成美校区福祉委員会	378,830
田井校区福祉委員会	401,749
第五校区福祉委員会	863,655
中央校区福祉委員会	517,677
西校区福祉委員会	313,556
東校区福祉委員会	501,724
堀溝校区福祉委員会	291,110
三井校区福祉委員会	371,907
南校区福祉委員会	417,487
明和校区福祉委員会	323,618
和光校区福祉委員会	478,332
計	9,802,151

【当事者や家族の福祉団体】

(単位：円)

団体名	計
寝屋川市身体障害者福祉会	51,360
寝屋川市障害児者を守る親の会	33,440
寝屋川市障朋会	27,840
寝屋川市母子寡婦福祉会	53,120
寝屋川市原爆被害者の会	35,680
全国膠原病友の会大阪支部寝屋川会	24,320
寝屋川市難病連絡会	22,560
計	248,320

【ボランティアセンター登録団体】

(単位：円)

団体名	計
アスパラの会	14,300
うきうきわくわく音心の会	3,900
MOA 健康生活ねやがわネットワーク	14,950
おっとこまへの会	1,950
活動ネットワーク北河内 傾聴ボランティア「14の耳」	12,350
擬似体験ボランティアグループ うらしまさん	26,500
車椅子ダンス「さくら草」	9,750
くりっくねっと☆	22,600
京阪ナツメロ愛好会	17,550
写仏愛好会	4,550
手話サークル ひびき	3,900
点訳ボランティア つくしの会	27,800
日曜大工ボランティア とんかちクラブ	7,150
寝屋川さくらねこの会	16,900
寝屋川市民たすけあいの会	38,350
寝屋川市身体障害者福祉会 視覚部	25,200
ブリッジこだま	6,500
ボランティア・みい	17,550
要約筆記サークル バンビ	4,550
園芸福祉ボランティア らぶ	34,950
計	311,250

【寝屋川市介護者の会】

(単位：円)

団 体 名	計
寝屋川市介護者の会	285,000

【こども食堂実施団体】

(単位：円)

団 体 名	計
成美校区福祉委員会	45,000
和光校区福祉委員会	45,000
社会福祉法人東和福祉会	45,000
計	135,000

16. 広報事業

市民に福祉サービスや福祉の情報を伝えることで、地域福祉に関心を持ち、理解が得られるよう工夫しさまざまな方法で情報発信を行いました。

(1) 機関紙の発行

① 機関紙「虹」の発行（発行：4回）

号/発行日 (部数)	主な内容
159号 5月1日 (115,500)	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度 事業計画・予算 ～設立70周年を迎えて～ 運転協力者認定講習会参加者募集 日常生活自立支援事業～日々の生活に寄り添う支援～ 災害に強い地域づくりをめざして～災害時に備えた座談会から見えてくるものとは～ 寝屋川市介護者の会～コロナ禍で変わったこと・変わらなかったこと～ 善意銀行だより 社協からのお知らせ ねやがわし社会福祉協議会だより「虹」のあゆみ
160号 8月1日 (115,500)	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度 事業報告と決算 運転ボランティア募集・ボランティア紹介 校区福祉委員会活動紹介～楠根小学校区～ 地域で活躍! キラリビト!!～小さくうまれてきた赤ちゃんへの贈り物～ 参加者募集 親子でいっしょにボランティア体験 MISSION×FAMILY 日常生活自立支援事業～状況に合わせた対応～ 善意銀行だより 社協からのお知らせ ねやがわし社会福祉協議会だより「虹」のあゆみ
161号 11月1日 (115,500)	<ul style="list-style-type: none"> 歳末たすけあい運動へのご協力をお願い 社会貢献の輪をつなげよう! 運転ボランティアの声 お悩みは、寝屋川市社会福祉協議会へ 生活困窮者自立支援事業のご紹介 子どもたちの学びのお手伝い 善意銀行だより/献血だより ねやがわし社会福祉協議会だより「虹」のあゆみ

号/発行日 (部数)	主な内容
162号 2月1日 (115,500)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 座談会から見えてきた これまでとこれから ・ 住民賛助会員募集のご案内 ・ 「つながり」がいのちを救う ・ ボランティアグループ活動紹介 手話サークルひびき ・ 地域の通いの場紹介 手芸サロン ・ 家計改善支援事業のご紹介 ・ 善意銀行だより ・ 社協からのお知らせ ・ ねやがわし社会福祉協議会だより「虹」のあゆみ

② 広報編集委員会の開催 (開催回数：8回)

本会機関紙「虹」発行のために広報編集委員会を開催しました。(主な案件：紙面内容の検討)
開催日及び参加人数 5月20日(金)6人、6月24日(金)8人、8月書面送付、9月27日(火)
8人、11月22日(火)7人、12月21日(水)7人、2月21日(火)8人、3月24日(金)6人

(2) 福祉広報紙コンクールの実施

審査会：11月9日(水)(審査員4人) 表彰式：12月16日(金)

応募作品 22紙

【受賞結果】

	最優秀賞(1団体)	・ 寝屋川市民生委員児童委員協議会 「ともしび」
	優秀賞(1団体)	・ 神田校区福祉委員会 「かみだ」
部 門 賞	見出し賞(2団体)	・ 木屋校区福祉委員会 「野草」 ・ 七中地区教育懇談会 「教懇だより」
	紙面デザイン賞(2団体)	・ 田井校区福祉委員会 「田井校区福祉だより」 ・ 市民活動センター 「ねやがわ 連・連」
	内容賞(2団体)	・ 成美校区地域協働協議会 「成美小校区地域協だより」 ・ 啓明校区福祉委員会 「あかつき」
	写真・イラスト賞 (2団体)	・ 社会福祉法人たちばな会 特別養護老人ホーム寝屋川石津園 「いしづ」 ・ 啓明校区地域協働協議会 「啓明地域協働だより」
	企画賞(2団体)	・ 啓明校区福祉委員会・啓明校区地域協働協議会 「啓明地域協働だより・あかつき」 ・ 社会福祉法人みつわ会 「こもれび」

(3) ホームページの運営

ボランティアグループくりっくねっと☆の定例会時に更新、その他必要に応じて随時更新しました。

寝屋川市社会福祉協議会 ホームページ

<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

(4) SNS ページの運営

Instagram、Facebook、Twitter の公式ページを活用し、地域福祉活動や社会福祉協議会の取り組みなどの情報を随時発信しました。

Instagram <https://www.instagram.com/neyagawashishakyo/>

フォロワー数：779

Facebook <https://fb.me/NeyagawashiShakyo>

フォロワー数：480

Twitter <https://twitter.com/NeyagawaShakyo>

フォロワー数：144



Instagram



Facebook



Twitter

17. 調査・研究事業

(1) ひとり暮らし高齢者調査の実施

本会・校区福祉委員会と民生委員児童委員協議会が共催で、65歳以上のひとり暮らし高齢者数の調査を行いました。

[4月1日現在]

校区	65～74歳		75歳以上		計		ひとり暮らし 高齢者総数	ひとり暮らし高齢者数の内訳		
	男	女	男	女	男	女		入院者	未記入者	記入者数
池田	44	71	68	216	112	287	399(△9)	10	22	367
石津	6	21	28	76	34	97	131(△9)	5	3	123
宇谷	20	59	19	123	39	182	221(9)	1	24	196
梅が丘	19	59	42	159	61	218	279(△3)	2	2	275
神田	13	48	44	165	57	213	270(△6)	4	25	241
北	33	54	72	257	105	311	416(△16)	6	19	391
木田	40	73	62	219	102	292	394(△14)	10	33	351
楠根	18	29	16	79	34	108	142(1)	-	12	130
国松緑丘	10	38	32	169	42	207	249(△10)	2	-	247
啓明	63	73	57	213	120	286	406(2)	6	50	350
木屋	28	50	38	181	66	231	297(4)	1	20	276
桜	43	66	73	219	116	285	401(12)	6	16	379
点野	68	117	80	223	148	340	488(9)	4	55	429
成美	21	46	60	278	81	324	405(△20)	6	18	381
田井	31	63	62	174	93	237	330(△4)	6	26	298
第五	50	95	67	340	117	435	552(21)	7	62	483
中央	40	54	55	217	95	271	366(2)	11	25	330
西	29	50	36	168	65	218	283(△6)	3	13	267
東	17	31	45	159	62	190	252(△8)	9	14	229
堀溝	24	30	35	103	59	133	192(1)	2	7	183
三井	47	95	137	407	184	502	686(△17)	15	38	633
南	55	79	89	260	144	339	483(1)	5	6	472
明和	3	12	23	113	26	125	151(△13)	14	-	137
和光	42	55	72	219	114	274	388(△3)	9	6	373
計(人)	764	1,368	1,312	4,737	2,076	6,105	8,181 (△76)	144 (△1)	496 (9)	7,541 (△84)

(2) 緊急時安否確認に関する状況把握の実施

地域における孤立死の状況や異変の発見時や緊急対応時の問題点を明らかにするために、状況調査を行いました。

① 校区別孤立死等の発見状況

校区	生前に発見	死後に発見	計
池田	-(-)	-(△1)	-(△1)
石津	-(-)	-(△2)	-(△2)
宇谷	-(-)	1(△2)	1(△2)
梅が丘	-(-)	1(△1)	1(△1)
神田	2(2)	2(1)	4(3)
北	-(-)	1(1)	1(1)
木田	-(-)	3(2)	3(2)
楠根	1(1)	1(-)	2(1)
国松緑丘	-(-)	2(△1)	2(△1)
啓明	2(2)	3(2)	5(4)
木屋	-(-)	1(△1)	1(△1)
桜	-(-)	1(1)	1(1)
点野	-(-)	4(-)	4(-)
成美	-(-)	1(1)	1(1)
田井	-(-)	1(1)	1(1)
第五	-(-)	1(-)	1(-)
中央	-(△1)	2(2)	2(1)
西	1(-)	2(1)	3(1)
東	1(-)	1(1)	2(1)
堀溝	-(△1)	-(-)	-(△1)
三井	-(-)	-(△2)	-(△2)
南	1(1)	1(1)	2(2)
明和	-(-)	-(-)	-(-)
和光	-(-)	1(1)	1(1)
計(人)	8(5)	30(5)	38(10)

② 対象者の年齢

年齢	生前に発見	死後に発見	計
50歳未満	-(-)	-(-)	-(-)
50歳以上～65歳未満	-(-)	4(4)	4(4)
65歳以上～75歳未満	2(2)	7(△1)	9(1)
75歳以上	6(3)	19(2)	25(5)
不詳	-(-)	-(-)	-(-)
計	8(5)	30(5)	38(10)

③ 発見者

発見者	生前に発見	死後に発見	計
家族・親族	-(-)	3(△2)	3(△2)
近隣住民	2(△1)	16(4)	18(3)
友人・知人	-(-)	3(1)	3(1)
福祉委員（民生委員含む）	2(2)	3(1)	5(3)
自治会役員	-(-)	-(-)	-(-)
新聞・宅配業者	3(3)	1(-)	4(3)
福祉サービス関係者	1(1)	3(-)	4(1)
その他	-(-)	1(1)	1(1)
計	8(5)	30(5)	38(10)

④ 発見までの日数（死後発見のみ）

発見までの日数	件数
死亡当日～死後1日	5(△3)
死後2日～3日	6(2)
死後4日～7日	4(△2)
死後8日以上	5(2)
死後不詳	10(6)
計	30(5)

⑤ かぎ預かり利用契約の有無

かぎ預かり事業契約有無	生存	死亡	計
有り	-(△1)	2(1)	2(-)
無し	8(6)	28(4)	36(10)
計	8(5)	30(5)	38(10)

18. 地域包括支援センター事業<市からの受託事業>

第三中学校区、第八中学校区の地域包括支援センターの運営を行っています。高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりのため、市や介護、福祉、医療など地域の関係機関や団体等との連携協力の下、健康、生活、財産、権利などを守りながら生活を支えるための仕組みづくりを行っています。

(1) 総合相談・支援

高齢者に関する相談に対応するとともに、必要な支援を行い問題の解決・改善に努めました。

(相談経路)

	電話	来所	その他	計
三中包括	425 (8)	138(△2)	17(6)	580(12)
八中包括	291(67)	106(16)	40(△42)	437(41)

(相談者の内訳)

【三中包括】

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	118(10)	ケアマネジャー	62(10)	市役所	28(4)
家族	248(△1)	サービス事業所	8(3)	その他	9(2)
知人・近隣	22(5)	医療機関	40(△12)		
福祉委員等	31(△2)	警察	2(-)		
他包括	3(△3)	関係機関	9(△4)	計	580(12)

【八中包括】

内 訳	件 数	内 訳	件 数	内 訳	件 数
本人	105(△4)	ケアマネジャー	52(△9)	市役所	22(10)
家族	153(41)	サービス事業所	9(4)	その他	8(1)
知人・近隣	13(△3)	医療機関	30(△2)		
福祉委員等	33(1)	警察	-(-)		
他包括	3(△2)	関係機関	9(4)	計	437(41)

(相談件数及び内容)

内 容	介護（介護保険含む）	介護予防・生活支援サービス	医 療	認知症	権利擁護	介護者の離職防止	その他（生活上の相談）	計
三中包括	375(21)	50(△12)	14(3)	33(△10)	10(1)	1(1)	97(8)	580(12)
八中包括	269(130)	34(△87)	10(△3)	22(-)	38(24)	-(-)	64(△23)	437(41)

(2) 権利擁護、高齢者虐待の防止・早期発見のための取り組み

継続的に高齢者虐待、権利擁護に対して関係機関と連携し様々な制度、サービスの調整等を行いました。(新規対応分)

	計
三中包括	13(6)
八中包括	9(△2)

(3) 包括的・継続的ケアマネジメントの支援

ケアマネジャーや介護保険事業所へ支援困難なケースに対し助言、支援を行いました。

	計
三中包括	55(25)
八中包括	29(△3)

(4) 地域ケア会議の開催

医療、介護、予防、住まい及び生活支援サービスなど専門多職種の協働のもと、公的サービスのみならず他の社会資源も積極的に活用することができる連携の場として日常生活圏域及び包括圏域内で開催しました。また、介護予防支援として自立支援を促す為、「自立支援型地域ケア会議」が位置付けられています。

① 自立支援型地域ケア会議の開催

「自立支援型地域ケア会議」は、効果的な自立支援を進めるために、通所型サービス（短期集中）の利用者で開始から3か月を目安に状態を把握し、自立支援につながるようにケアマネジメント内容の検討を行う会議です。

	開催回数	件数
三中包括	19(6)	19(4)
八中包括	13(△6)	16(△9)

② 個別課題解決型地域ケア会議の開催

主に高齢者の課題解決に向け、関係する専門多職種と支援方針や対応方策、役割分担について検討する会議です。

	開催回数
三中包括	15(3)
八中包括	12(4)

③ ネットワーク型地域ケア会議の開催

主に担当圏域の各機関、団体とのネットワーク構築を目的とした会議です。

	主たるテーマ	回数	出席機関団体 (包括以外)	会議の主な内容
合同	<西北・南・西圏域> ねやがわシンポジウム	2	通所介護（短期集中） 事業所 高齢介護室	・総合事業に対する意見交換
三中 包括	<西北・南・西南圏域> 薬剤師会との連携	1	居宅介護支援事業所 薬剤師	・ケアマネジャーと薬剤師の連携につ いての意見交換
	<三中圏域> 事例検討会	1	居宅介護支援事業所	・事例検討会（統合失調症の長女、長 男が親の介護保険サービスの利用を拒 否し支援が進まない事例を検討）
八中 包括	<南・西南・西圏域> 特事の会	1	居宅介護支援事業所 （特定事業所加算をと っている事業所）	・事例検討（認知症高齢者への支援方 法等について）
	<西圏域> おとしより 110 番プロ ジェクト意見交換会	1	おとしより 110 番プロ ジェクト委員（自治会 長、民生委員・児童委 員、介護者家族の会）	・令和元年度以降の取り組み経過報告 ・おとしより 110 番プロジェクトで作 成したポスター掲示後の状況をふまえ た意見交換
	<八中圏域> ネットワーク会議	1	居宅介護支援事業所 訪問介護事業所	・訪問介護及びケアマネジャーの役割 や違いをふまえ、よりよい支援を行う ための連携方法についての意見交換
		1	居宅介護支援事業所 訪問介護事業所 通所介護事業所	・事例検討会（認知症を患う高齢者、 家族への支援について）

④ 圏域地域ケア会議の開催

課題解決型地域ケア会議、ネットワーク型地域ケア会議からでてきた地域の課題を地域、資源づくりや政策形成につなぐことを目的とした会議です。

【三中包括（西北圏域）】<1回(1)>

月日	参加機関等	主な内容
2月16日	三師会・居宅介護支援事業所、通所 介護、訪問介護事業所連絡会、民協、 市老連、介護者の会、社協 CSW	「新型コロナウイルス感染拡大が続く 中問題抽出 with コロナについて考え る」をテーマに寝屋川市への提言に向 けた検討。

【八中包括（西圏域）】<1回(-)>

月日	参加機関等	主な内容
3月28日	三師会・居宅介護支援事業所、通所 介護、訪問介護事業所連絡会・民協・ 市老連・介護者の会・社協 CSW	「認知症」をテーマに、参加機関それぞ れから対応に困ったこと、課題、連携先 についての意見交換。

⑤ 地域との連携に向けた会議・研修会・広報啓発活動

【三中包括】 計 17 回 (6)

- <市域>
 - ・地域包括支援センター代表者会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・寝屋川市在宅医療・介護連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・認知症サポーター養成講座(講師)・・・・・・・・・・・・・・・・・・2 回
 - ・令和 4 年度プロジェクト会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・オレンジ訪問令和 4 年度中間報告会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
- <西北圏域>・地域包括・CSW連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 回
- <田井校区>・敬老のつどい・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・小地域ネットワーク推進委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
- <北校区>・あいあいサロン(講師)・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回

【八中包括】 計 41 回 (10)

- <市域>
 - ・地域包括支援センター代表者会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・寝屋川市在宅医療・介護連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・認知症サポーター養成講座(講師)・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・認知症介護家族交流会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・令和 4 年度プロジェクト会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・オレンジ訪問令和 4 年度中間報告会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・難病医療ネットワーク会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
- <西圏域>
 - ・地域包括・CSW連携会議・・・・・・・・・・・・・・・・・・14 回
 - ・おとしより 110 番プロジェクト意見交換会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
- <八中圏域>・淀川有志のつどいミーティング・・・・・・・・・・・・・・・・・・9 回
- <点野校区>
 - ・点野校区福祉委員会地区長会・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 回
 - ・点野校区地域協働協議会役員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・点野校区民生委員児童委員協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
 - ・メロディタウン地区福祉委員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回
- <西校区>
 - ・西校区福祉委員会役員会・・・・・・・・・・・・・・・・・・3 回
 - ・西校区民生委員児童委員協議会・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 回

(5) 介護予防の取り組みの実施

地域包括支援センター主催による介護予防の取り組みの開催から地域主体による介護予防の取り組みへの働きかけや支援の他に、地域が主催する各種活動へ出向き、健康相談等を行っています。

	主催	運営支援	地域活動参加
三中包括	-(-)	-(-)	24(24)
八中包括	25(3)	23(15)	1(1)

(6) 介護予防教室の開催

地域包括支援センターが主催して、認知症予防や介護予防につながるテーマで介護予防教室を開催しました。

【八中包括】 <開催回数：2回（2）>

講座名 「笑顔で体を動かし、身も心も元気ハツラツ！」
開催日 10月25日（火）
会場 西コミュニティセンター体育館
参加数 43人
内容 『百楽の会』による落語、フレイル予防のお話、元気アップ体操
講師 ボランティアグループ『百楽の会』、大阪医専学生、元気アップサポーター

講座名 認知症予防講座
開催日 3月10日（金）
会場 第八中学校区地域包括支援センター会議室
参加数 9人
内容 認知症の症状、本人の関わり方等の講義
講師 寝屋川市オレンジチーム（認知症初期集中支援チーム）

(7) 住民福祉講座の開催

高齢者の生活、福祉、介護の問題への理解を深め、地域包括支援センターの周知を目的に住民福祉講座を開催しています。

【三中包括】 <開催回数：3回（3）>

講座名 オンラインツールでつながりつづける
開催日 6月23日（木）11月22日（火）2月10日（金）
会場 緑町公民館
参加数 30人
内容 スマートフォンの使い方講義
講師 ドコモショップ香里園店

【八中包括】 <開催回数：4回（4）>

講座名 特殊詐欺予防講座
開催日 10月17日（月）
会場 第八中学校区地域包括支援センター会議室
参加数 4人
内容 還付金詐欺の発生状況、手口、予防策等講義
講師 寝屋川郵便局

講座名 わくわくスマホ教室&フレイル予防講座(プレ講座)
開催日 10月20日（木）
会場 池の里いきいき教室
参加数 9人
内容 スマートフォンの使い方講義 フレイル予防、栄養等のお話、体操
講師 ドコモショップ香里園店

講座名 楽しくわかるスマホ教室&元気アップ体操
 開催日 2月22日(水)
 会場 西コミュニティセンター多目的室
 参加数 20人
 内容 スマートフォンの使い方講義及び操作 元気アップ体操
 講師 テレニシ株式会社(ソフトバンク子会社)、元気アップサポーター

講座名 楽しくわかるスマホ教室&元気アップ体操(追加開催)
 開催日 3月23日(木)
 会場 池の里いきいき教室
 参加数 12人
 内容 スマートフォンの使い方講義及び操作 元気アップ体操
 講師 テレニシ株式会社(ソフトバンク子会社)、元気アップサポーター

(8) 広報・啓発活動

① ニュースレターの発行

包括支援センターの取り組みを関係機関・団体等に対して情報発信を行いました。

包括名	発行月	発行部数	主な内容
三中包括	7	各 200	田井校区スマホ講座を開催しました 等
	10		田井校区福祉委員会「敬老のつどい」2年ぶり開催 等
	3		西北圏域ネットワーク型地域ケア会議について 等
八中包括	7	各 200	「からだ元気体操会」を訪問しました 等
	12		通いの場で“ラジオ体操”をはじめました 等
	3		実際に操作をしながら、楽しく学ぶー楽しくわかるスマホ教室&元気アップ体操を開催ー

(9) 各地域包括支援センター独自の取り組み

【三中包括】

① シルバー110(イチイチゼロ)の取り組み 協力 50事業所

第三中学校区及び友呂岐中学校区地域包括支援センターと圏域内の介護保険サービス事業所等が連携し、身近な所で気軽に相談できる窓口のネットワークづくりをしました。協力の申し出があった事業所に「シルバー110(イチイチゼロ)」の標示を掲示していただき、高齢者等からの相談への対応と併せて、地域包括支援センターに連絡を入れてもらう、早期発見・早期支援に繋げる取り組みです。

【八中包括】

① 菜園プロジェクトの実施 (実施回数 25回 延べ参加者 98人)

点野小学校前にある畑を菜園コーナーとして活用して、介護予防、閉じこもり予防、居場所作りの一環として季節の作物の植え付け、収穫を行いました。

② 通いの場づくりの企画検討

地域支え合い推進事業と連携して、高齢者が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、また主体的に活動に関わり、地域に貢献していける場をつくるための企画会議を重ね、通いの場の名称を「淀川有志のつどい」と名付け、10月から週3回ラジオ体操を行うことに決まりました。

③ おとしより110番プロジェクトの展開

「高齢者が身近にSOSを発信(受信)しやすい地域づくり」を目的に西圏域で取り組むプロジェクトで、今年度は、今後地域に向けてプロジェクトを展開していくにあたって、おとしより110番プロジェクト委員会の中で、地域福祉活動に取り組まれている人からポスター掲示後の状況及びコロナ禍における地域の実情について意見交換を行いました。

(10) 地域包括支援センターの地域の拠点としての運用状況

高齢者の総合相談窓口としての地域包括支援センターの機能をより高めるため、地域の拠点として活用しています。

事務所を活用した取り組みは、新型コロナウイルス感染予防に努めながら行っています。

① 事務所を活用した取り組み

包括名	開放・利用状況	
三中包括	西北まちかど福祉相談所(週1回)	(通年開催 39回(36))
	西北高齢者外出援助サービス・予約受付会場	(通年開催 41回(33))
八中包括	元気アップ体操教室	(通年開催 21回(17))
	手芸サロン(「和裁教室」から名称変更)	(通年開催 23回(15))

② 社会福祉協議会業務に関する対応状況

内容	三中包括	八中包括
ひとり暮らし高齢者台帳の配付等	26(△19)	25(25)
命のカプセルの配付等	23(△25)	29(29)
移送サービス・外出援助サービス申請書配付等	15(-)	3(2)
ボランティア保険・行事保険申込書配付等	-(-)	-(-)

(11) 介護予防支援事業の実施

要支援認定を受け、介護予防サービスを必要とする方に対し制度の説明を行い、生活状況、サービス利用の有無等を把握するために初回訪問を行っています。その後、介護予防サービスを利用するに至った人のケアプランを確認し、また、予防プランの作成を行っています。

① 初回訪問及びケアプランの確認

	初回訪問	ケアプラン確認
三中包括	90(19)	64(12)
八中包括	84(14)	54(△8)

② 予防プランの作成

月	三中包括			八中包括		
	直作成件数	他事業所へ委託 件数(原案委託)	計	直作成件数	他事業所へ委託 件数(原案委託)	計
4	56(10)	185(△14)	241(△4)	49(3)	170(2)	219(5)
5	58(12)	180(△7)	238(5)	48(-)	164(6)	212(6)
6	58(10)	182(△16)	240(△6)	46(△1)	167(7)	213(6)
7	59(12)	181(△18)	240(△6)	44(△3)	158(△19)	202(△22)
8	57(6)	180(△20)	237(△14)	39(△10)	166(△14)	205(△24)
9	55(-)	186(△17)	241(△17)	40(△8)	166(△2)	206(△10)
10	58(4)	181(△11)	239(△7)	44(1)	161(△2)	205(△1)
11	60(4)	192(△1)	252(3)	45(2)	157(△3)	202(△1)
12	60(5)	185(△12)	245(△7)	41(△5)	161(△5)	202(△10)
1	50(△5)	193(11)	243(6)	49(7)	151(△17)	200(△10)
2	45(△11)	189(18)	234(7)	44(△3)	137(△17)	181(△20)
3	49(△7)	184(2)	233(△5)	42(△7)	171(12)	213(5)
計	665(40)	2,218(△85)	2,883(△45)	531(△24)	1,929(△52)	2,460(△76)

19. 生活困窮者自立支援事業 <市からの受託事業>

生活困窮者自立支援法に基づき、自立相談支援事業、住居確保給付金、就労準備支援事業を実施。経済的困窮のみならず、ひきこもりや様々な事情で生活に困っている世帯に支援を行っています。

(1) 自立相談支援事業

支援プランを作成し計画的な支援を行っています。

① 問合せ・相談件数(頻数票から相談者属性)

相談件数	4,839(△3,093)
相談者数	718(△1,022)

② 相談方法

相談経路	件数
電話	2,892(△3,021)
来所	1,848(△161)
アウトリーチ等	99(89)
計	4,839(△3,093)

③相談者

相談者	件数
本人	4,426(△2,923)
家族・知人	221(△193)
関係機関	99(26)
福祉委員・民生委員	21(13)
その他	72(△16)
計	4,839(△3,093)

④ 相談内容(重複有)

相談内容	件数
生活費・医療費等の支払い、仕事・収入	372(181)
公的資金の貸付	1,835(△3,522)
住居確保給付金	543(△907)
就労・就労準備相談	365(123)
家族・近隣等の関係(ひきこもりの相談を含む)	118(87)
緊急支援・制度について・その他(生活保護を含む)	1,737(992)
計	4,970(△3,046)

⑤ 対応

対応	件数
終了	1,931(650)
継続	2,908(△3,743)
計	4,839(△3,093)

⑥ 法に基づく事業等による支援の内訳(⑥、⑦、⑨、⑩厚労省支援システムから支援状況)

支援決定・確認件数 229(167)

⑦ 支援内容（重複有）

内容	件数
住居確保給付金	90(83)
家計改善支援事業	3(-)
一時生活支援事業	8(5)
就労準備支援事業	3(△11)
就労訓練事業(中間的就労)	-(△3)
自立相談支援事業による就労支援	178(152)
生活福祉資金による貸付	6(△11)
生活保護受給者等就労自立促進事業	48(6)
その他社協の事業による支援	71(9)
地域貢献委員会による支援	-(-)

* その他社協の事業による支援・・・生活緊急支援金の給付 善意銀行の食品等の払出し

* 地域貢献委員会による支援・・・施設における職場見学・体験・実習 給食支援

⑧ 支援調整会議の開催（開催回数：11回）

ケース会議で検討・共有したケースについて、プランの適切性の協議、支援提供者によるプランの共有、プラン終結時の評価、社会資源の充足状況の把握と開発に向けた検討を目的に、保護課と枚方ハローワークと月1回開催。支援するプランについての協議や、各機関の情報交換などを行いました。

開催日・参加人数	支援調整会議の内容
第1回 4月27日(水)4人	<ul style="list-style-type: none"> [1] R4年3月の新規相談実績について [2] プランの状況 [3] 保護課より情報提供 [4] 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) [5] 生活困窮者法律相談の実績報告 [6] 特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第2回 5月25日(水)4人	<ul style="list-style-type: none"> [1] R4年4月の新規相談実績について [2] プランの状況 [3] 保護課より情報提供 [4] 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) [5] 生活困窮者法律相談の実績報告 [6] 特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第3回 6月22日(水)4人	<ul style="list-style-type: none"> [1] R4年5月の新規相談実績について [2] プランの状況 [3] 保護課より情報提供 [4] 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) [5] 生活困窮者法律相談の実績報告 [6] 特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況

開催日・参加人数	支援調整会議の内容
第4回 7月27日(水) 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止	
第5回 8月24日(水) 書面審議	〔1〕 R4年6、7月の新規相談実績について 〔2〕 プランの状況
第6回 9月28日(水)4人	〔1〕 R4年8月の新規相談実績について 〔2〕 プランの状況 〔3〕 保護課より情報提供 〔4〕 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕 特例貸付と住居確保給付金の状況についてプランの状況
第7回 10月26日(水) 書面審議	〔1〕 R4年9月の新規相談実績について 〔2〕 プランの状況
第8回 11月25日(金)4人	〔1〕 R4年10月の新規相談実績について 〔2〕 プランの状況 〔3〕 保護課より情報提供 〔4〕 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕 住居確保給付金の状況についてプランの状況
第9回 12月21日(水)4人	〔1〕 R4年11月の新規相談実績について 〔2〕 プランの状況 〔3〕 保護課より情報提供 〔4〕 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕 住居確保給付金の状況についてプランの状況
第10回 1月25日(水)4人	〔1〕 R4年12月の新規相談実績について 〔2〕 プランの状況 〔3〕 保護課より情報提供 〔4〕 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕 住居確保給付金の状況についてプランの状況
第11回 2月22日(水)4人	〔1〕 R5年1月の新規相談実績について 〔2〕 プランの状況 〔3〕 保護課より情報提供 〔4〕 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) 〔5〕 生活困窮者法律相談の実績報告 〔6〕 住居確保給付金の状況についてプランの状況

開催日・参加人数	支援調整会議の内容
第12回 3月22日(水)4人	[1] R5年2月の新規相談実績について [2] プランの状況 [3] 保護課より情報提供 [4] 枚方ハローワークより情報提供(セミナー情報提供など) [5] 生活困窮者法律相談の実績報告 [6] 住居確保給付金の状況についてプランの状況

⑨ 評価結果

プラン内訳	件数
支援調整会議におけるプラン協議	422(283)
内訳 新規・再プラン	229(167)
評価し再プラン	48(29)
評価し終結	145(87)

⑩ 就労等に関する支援状況

新たに就労した人数	40(7)
転職・雇用条件の改善によって増収した人数	7(4)

⑪ 生活困窮者自立支援相談事業（法律相談）

大阪弁護士会による法律相談を月1回定例実施。弁護士の来所による相談だけでなく、電話やメールなどでの相談や弁護士事務所の同行なども行います。

相談者数(人)	13(△2)
相談件数(件)	16(△3)
内訳	
借金（自己破産等）	4(△12)
家事（離婚、家屋処分等）	3(2)
住宅（立ち退き、強制執行等）	1(-)
労働（解雇、賃金未払い等）	-(-)
その他（交通事故、土地問題等）	8(7)

(2) 住居確保給付金事業

離職などにより住まい（賃貸住宅等）を失うおそれのある世帯に対し、家賃相当額を期限付きで支給（市が決定可否を行う）します。なお、新型コロナウイルス感染症による経済情勢の影響を踏まえ、同給付金の利用に際し条件の緩和が実施されています。

相談・問合せ件数 541(△905)

項目	申請受付件数	市保護課提出件数	決定件数
初回	42(△81)	43(△60)	38(△60)
延長	30(△40)	34(△39)	32(△30)
再延長	15(△32)	18(△28)	17(△29)
再々延長	-(△7)	-(△7)	-(△7)
再申請	23(△48)	25(△49)	25(△52)
計	110(△208)	120(△183)	112(△178)

*前年度申請分含む

支給回数(回)	331(△525)
総額(円)	12,477,900(△21,711,150)

(3) 就労準備支援事業

日常生活における自立、地域社会への参加及び就労に向けた準備として、社会体験、職場体験の場など支援プログラムを作成し支援を実施し、社会参加、就労に向けた支援を行っています。

① 支援プログラム内容及び回数

支援対象(人)	11(4)
内容	<ul style="list-style-type: none">・ 事務作業（シール貼りなど）・ 精米器による精米作業・ 就労相談時において就労意欲喚起や所作確認・ 就労環境体験での同行・ 外出機会の提供と外出の促し など 計 21 回

※就労準備支援事業で支援を行った相談者の他、就労準備支援事業の要素を含めて自立相談支援や就労相談支援を行った相談者を含む。

(4) 福祉のお仕事座談会開催<-回 (-) >

新型コロナウイルス感染拡大の防止のため中止

(5) 生活困窮者自立支援事業ニュースレターの発行（年 1 回/各 2,000 部発行）

市や関係機関・団体、組織構成会員や校区福祉委員会などに事業内容を広報することを目的に発行しました。

発行月 10 月（第 7 号）

主な内容 生活困窮者自立支援事業について
新型コロナウイルス感染症特例貸付終了のお知らせ

(6) 生活困窮者自立支援金決定者から自立相談支援機関への相談

特例貸付（緊急小口資金、総合支援資金）を終了した世帯や再貸付について不承認となった世帯等に対して、寝屋川市の取り組みとして「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給していました。自立相談支援機関として生活相談に対応しています。また、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」は令和 4 年 12 月 31 日をもって受付終了しました。

生活困窮者自立支援金に関する自立相談支援機関への相談件数 1,080 件

20. 生活福祉資金貸付事業<府社協からの受託事業>

低所得者世帯等に対し、経済的自立及び生活意欲や社会参加の促進等を図ることを目的に、民生委員の協力を得て資金の貸し付けと必要な相談支援を行っています。また、令和2年3月から始まった新型コロナウイルス感染症特例貸付は令和4年9月30日をもって受付終了しました。

(1) 実績状況

資金種類	相談件数	申請件数	決定件数	貸付決定額(円)
緊急小口資金	69(△91)	22(7)	17(6)	1,547,000 (602,000)
総合支援資金	15(14)	2(1)	2(2)	1,050,000 (1,050,000)
臨時特例つなぎ 資金	-(△1)	-(-)	-(-)	-(-)
福祉費	332(△55)	生活必需品(注) 35(△3)	29(△6)	2,297,000 (△308,000)
		福祉費 3(3)	3(3)	2,824,000 (2,824,000)
教育支援費		生活保護世帯 18(6)	14(3)	8,294,000 (3,813,000)
		低所得世帯 21(10)	14(3)	13,591,000 (5,963,000)
不動産担保型 生活資金	5(2)	一般 -(-)	-(-)	-(-)
		要保 -(△1)	-(△1)	- (△4,879,000)
特例貸付 緊急小口資金	559(△1,417)	267(△944)	233(△1,034) *前年度申請分含む	45,220,000 (△200,490,000)
特例貸付 総合支援資金・ 延長貸付	428(△1,260)	261(△1,145)	233(△933) *前年度申請分含む	125,950,000 (△505,300,000)
特例貸付 総合支援資金 再貸付	-(△1,341)	-(△1,266)	-(△1,679) *前年度申請分含む	- (△909,540,000)
計	1,408(△4,149)	629(△3,332)	545(△3,636) *前年度申請分含む	200,773,000 (△1,606,265,000)

(注)生活必需品とは、生活保護世帯を対象に健康管理や日常生活に著しい支障をきたす場合において、エアコンや冷蔵庫等の生活必需品を購入するための貸付金

(2)特例貸付償還免除に関する問い合わせ件数

304 件

(3) 教育支援資金の案内チラシの配付

教育支援資金の内容や手続きの方法について周知を図るため、市内 12 中学校に協力を依頼し、中学 3 年生生徒に教育支援資金の案内チラシを配付しました。

実施回数：1 回

2 1. 生活緊急支援金給付事業

歳末たすけあい運動の募金を財源に、必要やむを得ない緊急的かつ一時的な理由によって、生活の維持が困難な世帯に対し、支援金の給付と相談援助等の支援を行っています。

(1) 生活緊急支援金の給付

①給付件数及び金額

給付件数	1(△4)
給付金額(円)	3,000 (△45,456)

②生活困窮のおもな原因

失業	就労収入 減少	年金等 収入減少	疾病	扶養援助 喪失	その他	計
1(-)	-(△1)	-(-)	-(△1)	-(-)	-(△2)	1(△4)

③世帯人員の状況

単身	2人	3人	4人	5人以上	計
-(△4)	1(-)	-(-)	-(-)	-(-)	1(△4)

④申請者の年齢状況

20歳未満	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	計
-(-)	1(1)	-(-)	-(△1)	-(△3)	-(△1)	-(-)	-(-)	1(△4)

⑤原資の状況

項目	件数	金額
1. 前年度末原資残高		3,803,989円
2. 緊急支援金給付金支出	1件	3,000円
3. 歳末たすけあい募金助成金収入	-件	-円
4. 指定寄附金収入	-件	-円
5. 利息収入	2件	36円
年度末原資残高 (1-2+5)		3,801,025円

2.2. 日常生活自立支援事業(福祉サービス利用援助事業)〈府社協からの受託事業〉

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が十分ではないの方々に対して、日常的な金銭管理、福祉サービスの利用援助などの支援を行っています。

(1) 契約件数および支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
前年度末契約数(A)	20(△1)	33(5)	60(△4)	113(-)
新規契約数(B)	2(△2)	2(△4)	10(7)	14(1)
契約終了数(C)	6(1)	3(2)	7(-)	16(3)
契約数(A)+(B)-(C)	16(△4)	32(△1)	63(3)	111(△2)
支援回数	249(△41)	893(80)	2,182(6)	3,324(45)
契約準備数	2(2)	-(△1)	1(-)	3(1)

※契約準備数は3月末時点より、2ヵ月後までに契約締結見込数

(2) 新規契約の相談経路

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
介護事業所	2(△1)	-(-)	-(-)	2(△1)
障害福祉課・保護課	-(△1)	-(-)	-(-)	-(△1)
保健所	-(-)	1(1)	-(-)	1(1)
医療機関	-(-)	-(△1)	6(4)	6(3)
障害者支援機関	-(-)	1(△2)	4(4)	5(2)
地域包括支援センター	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
社会福祉協議会	-(-)	-(△1)	-(-)	-(△1)
家族・本人	-(-)	-(△1)	-(△1)	-(△2)
計	2(△2)	2(△4)	10(7)	14(1)

(3) 契約終了の理由内訳

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
死亡	5(-)	-(-)	4(3)	9(3)
成年後見人等が就任	-(-)	2(2)	-(△2)	2(-)
家族等管理	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
施設入所に伴い施設管理等	1(1)	-(-)	1(1)	2(2)
転居に伴い支援社協変更	-(-)	1(-)	-(-)	1(-)
自己都合	-(-)	-(-)	2(△2)	2(△2)
計	6(1)	3(2)	7(-)	16(3)

(4) 利用者に対する支援実施状況

① サービス別利用状況

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
利用援助サービス	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
利用援助サービス+金銭管理	15(△4)	25(1)	60(8)	100(5)
利用援助サービス+預かりサービス	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
利用援助サービス+金銭管理+預かりサービス	1(-)	7(△2)	3(△5)	11(△7)
計	16(△4)	32(△1)	63(3)	111(△2)

② 性別・世帯状況・生活の場所

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
性別	男性	8(△3)	16(△3)	41(△1)	65(△7)
	女性	8(△1)	16(2)	22(4)	46(5)
世帯	単身者	13(△4)	22(△2)	58(2)	93(△4)
	夫婦	2(-)	2(-)	-(-)	4(-)
	その他	1(-)	8(1)	5(1)	14(2)
生活の場所	在宅	7(△6)	22(△5)	43(△10)	72(△21)
	グループホーム	1(-)	9(4)	13(11)	23(15)
	福祉施設	8(3)	-(-)	5(2)	13(5)
	病院	-(-)	1(-)	2(-)	3(△1)

※福祉施設：特別養護老人ホーム、住宅型有料老人ホーム、サービス付高齢者住宅

③ 経済状況

区分		認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
経済状況	生活保護世帯	13(△2)	17(-)	50(1)	80(△1)
	所得税非課税世帯	3(△2)	14(△1)	12(3)	29(-)
	所得税課税世帯	-(-)	1(-)	1(△1)	2(△1)

④ 支援計画に基づく1か月あたりの支援回数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
週1回	-(△1)	6(-)	28(△1)	34(△2)
月1回	12(△2)	13(△4)	25(3)	50(△3)
隔週	-(△1)	8(1)	6(-)	14(-)
月2回	2(1)	4(1)	4(1)	10(3)
2か月に1回	2(△1)	1(1)	-(-)	3(-)
計	16(△4)	32(△1)	63(3)	111(△2)

(5) 利用者に関する相談・問合せ件数

① 相談・問合せ方法

電話	来所	訪問	計
1,989(△101)	43(15)	9(△7)	2,041(△93)

② 相談経路内訳

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
本人	12(△2)	299(△64)	1,437(△101)	1,748(△167)
家族	11(7)	13(7)	47(33)	71(47)
知人	-(-)	-(△1)	-(△1)	-(△2)
民生委員・児童委員	-(-)	-(-)	-(-)	-(-)
介護保険施設	31(14)	3(1)	11(△1)	45(14)
その他福祉施設	6(△4)	24(5)	20(5)	50(6)
専門相談機関	8(7)	16(2)	32(△10)	56(△1)
行政	7(5)	5(2)	5(-)	17(7)
医療機関	4(△1)	3(△6)	35(7)	42(-)
その他	3(△3)	1(-)	8(6)	12(3)
計	82(23)	364(△54)	1,595(△62)	2,041(△93)

③ 相談・問合せ内容(重複回答あり)

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	計
福祉サービス利用援助	45(22)	207(36)	1,132(240)	1,384(298)
日常的な金銭管理	39(13)	302(△63)	1,213(△138)	1,554(△188)
書類などの預かり	4(4)	2(△5)	3(△4)	9(△5)
その他生活相談	53(16)	138(△115)	1,108(△190)	1,299(△289)
成年後見制度関連	23(△15)	5(△25)	6(△35)	34(△75)
計	164(40)	654(△172)	3,462(△127)	4,280(△259)

(6) 申込相談受付・事業問合せ件数

区分	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	計
既申込相談件数	-(△1)	-(△1)	-(-)	-(-)	-(△2)
新規相談件数	12(△5)	4(△4)	20(3)	-(-)	36(△6)
事業問合せ件数	23(6)	1(△13)	6(△11)	6(5)	36(△13)

23. 善意銀行事業

市民・団体から寄せられた金品を預かり、必要としている方へ払い出しを行っています。

(1) 預託・払出の状況

① 現金預託・払出の実施状況

預託 2件 預託金額 9,902円(3,209円)

払出 2件 払出金額 9,902円(3,209円)

※3月31日現在の残高金額 5,057円

② 物品預託・払出の実施状況

	預託者	件数	点数	主な品名
預託	市民	19(-)	41(△7)	物品5件 手押し車、車いす、洗剤、杖、日用品
	団体	10(9)	35(34)	
	地域貢献 委員会	10(△4)	11(△6)	食品46件 精米、玄米、長期保存米、長期保存パン、乾麺、 インスタント食品、レトルト食品、缶詰、瓶詰、 加工食品、飲料水
	企業	12(6)	12(6)	
	匿名	-	-	
	計	51(10)	108(35)	

	払出先	件数	点数	主な品名
払出	市民	97(28)	375(122)	物品4件 手押し車、車椅子、シャワーチェア 食品93件 精米、長期保存米、乾麺、缶詰、瓶詰、長期保存 パン、レトルト食品、インスタント食品、加工食 品、飲料水
	計	97(28)	375(122)	

24. 法人運営・基盤強化事業

住民を主体とした地域福祉を推進する法人として、経営基盤・運営基盤の強化・発展を図ります。

(1) 法人運営事業

① 役員会の開催（開催回数：12回）

第1回 4月20日（水） 出席：役員3人

報告

[1] 事務局職員人事異動について

議案

[1] 各種専門委員会委員の選任について

[2] 敬老記念式典における表彰者の推薦要領について

[3] 校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について

[4] まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について

[5] 「災害時に備えた地域丸ごと座談会」について～実施校区の募集案内～

[6] 運転協力者（福祉・セダン）認定講習会開催要項について

報告

[1] 会員募集中間報告について

[2] 緊急時安否確認に関する状況報告について

[3] 生活緊急支援金給付状況の報告について

[4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

[5] 新型コロナウイルスへの対応について

[6] 後援承認について

[7] 委員会報告

その他

[1] 寝屋川市こども部子育て支援課より「ねやがわ子育てナビ」及び「ねやがわ子育てマップ」について（依頼）

[2] 寝屋川高齢者サポートセンターより「寝屋川高齢者サポートセンターご利用案内パンフレットの改定」について（周知）

第2回 5月12日（木） 出席：役員3人

議案

[1] 社会福祉事業補正予算（第1号）について

[2] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について

[3] 令和3年度事業報告認定について

[4] 令和3年度社会福祉事業決算報告認定について

[5] 第1回評議員会の開催について

[6] 設立70周年記念・第14回社会福祉大会開催要項について

[7] 校区ボランティア部会長会運営要綱の一部改正について

報 告

- 〔1〕 会長職務執行状況報告について（令和3年度下半期分）
- 〔2〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 新型コロナウイルスへの対応について
- 〔6〕 後援承認について
- 〔7〕 委員会報告

第3回 6月22日（水） 出席：役員4人

議 案

- 〔1〕 評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会 第14回社会福祉大会表彰及び感謝基準要綱について
- 〔3〕 赤い羽根共同募金運動実施要項について
- 〔4〕 第2回評議員会の開催について
- 〔5〕 敬老記念式典における表彰者の推薦について
- 〔6〕 福祉広報紙コンクール開催要項について
- 〔7〕 ボランティア体験プログラム「夏休み企画!!親子でいっしょにボランティア体験」について

報 告

- 〔1〕 赤い羽根共同募金配分申請受付について
- 〔2〕 ひとり暮らし高齢者数について
- 〔3〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕 新型コロナウイルスへの対応について
- 〔7〕 後援承認について
- 〔8〕 委員会報告

その他

- 〔1〕 令和3年度CSW報告書について

第4回 7月20日（水） 出席：役員4人

議 案

- 〔1〕 各種専門委員会委員の選任について
- 〔2〕 役員改選に伴う退任者への感謝状等の贈呈について
- 〔3〕 顧問の選任について
- 〔4〕 歳末たすけあい運動実施要項について

報 告

- 〔1〕 敬老記念式典における表彰者の決定について

- 〔2〕 今後の理事会等の予定について
- 〔3〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕 新型コロナウイルスへの対応について
- 〔7〕 委員会報告

その他

- 〔1〕 企画二課より「令和4年度タウンミーティング」の実施について（依頼）
- 〔2〕 高齢介護室より「認知症サポーター養成講座」の案内チラシについて（依頼）

第5回 8月24日（水） 出席：役員3人

議案

- 〔1〕 社会福祉事業補正予算（第2号）について
- 〔2〕 社会福祉大会における表彰者の推薦について

報告

- 〔1〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔2〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔3〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔4〕 新型コロナウイルスへの対応について
- 〔5〕 委員会報告

第6回 9月14日（水） 出席：役員4人

報告

- 〔1〕 社会福祉大会における表彰者について
- 〔2〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 新型コロナウイルスへの対応について
- 〔6〕 後援承認について
- 〔7〕 委員会報告

第7回 10月19日（水） 出席：役員3人

議案

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 〔2〕 歳末たすけあい運動募金配分計画について
- 〔3〕 令和5年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
- 〔4〕 ボランティア講座（技術編）開催要項について
- 〔5〕 まちかど福祉相談員現任研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕 会長職務執行状況報告について（4～9月分）
- 〔2〕 歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
- 〔3〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕 新型コロナウイルスへの対応について
- 〔7〕 後援承認について
- 〔8〕 委員会報告

その他

- 〔1〕 特定非営利活動法人寝屋川あいの会より「助け合い活動力」を強化する仕組みづくりについて（依頼）

第8回 11月10日（木） 出席：役員3人

議 案

- 〔1〕 中間監査報告について
- 〔2〕 ボランティア講座（シニア編）開催要項について

報 告

- 〔1〕 赤い羽根共同募金の街頭募金実績報告について
- 〔2〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 後援承認について
- 〔6〕 委員会報告

第9回 12月14日（水） 出席：役員3人

議 案

- 〔1〕 第3回評議員会の開催について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔3〕 理事・評議員交流会開催要項について
- 〔4〕 校区福祉委員指導者研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕 設立70周年記念・第14回寝屋川市社会福祉大会の報告について
- 〔2〕 歳末たすけあい運動の街頭募金実績報告について
- 〔3〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕 後援承認について

[7] 委員会報告

その他

- [1] 高齢介護室より「寝屋川市第六中学校区地域包括支援センターの移転について」(依頼)
- [2] Club E&T「第7回寝屋川ハート・アート展」のチラシ配布について(依頼)

第10回 1月25日(水) 出席:役員3人

議案

- [1] 副会長の選定について
- [2] 令和5年度ひとり暮らし高齢者調査実施要項について

報告

- [1] 歳末たすけあい運動募金実績報告について
- [2] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [5] 委員会報告

第11回 2月15日(水) 出席:役員3人

議案

- [1] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の定年に関する規程の一部改正について
- [2] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- [3] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の退職手当に関する規程の一部改正について
- [4] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員就業規則の一部改正について
- [5] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の育児休業等に関する規程の一部改正について
- [6] 令和5年度福祉学習説明会の開催要項について

報告

- [1] 令和5年度ボランティア講座(入門編)について
- [2] 令和5年度災害時に備えた地域丸ごと座談会について
- [3] 地域献血日程について
- [4] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [5] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [6] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [7] 委員会報告

その他

- [1] 寝屋川警察署より「特殊詐欺被害防止にかかる協力依頼について」(依頼)

第12回 3月8日(水) 出席：役員3人

議案

- [1] 令和5年度事業計画について
- [2] 令和5年度社会福祉事業予算について
- [3] 第4回評議員会の開催について
- [4] 役員等賠償責任保険契約の内容の決議について

報告

- [1] 令和5年度年間行事予定について
- [2] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [5] 委員会報告

② 理事会の開催（開催回数：11回）

第1回 4月27日(水) 出席：理事22人・監事2人

報告

- [1] 事務局職員人事異動について

議案

- [1] 各種専門委員会委員の選任について
- [2] 敬老記念式典における表彰者の推薦要領について
- [3] 校区福祉委員会実務担当者・新任福祉委員研修会開催要項について
- [4] まちかど福祉相談員養成研修会開催要項について
- [5] 「災害時に備えた地域丸ごと座談会」について～実施校区の募集案内～
- [6] 運転協力者（福祉・セダン）認定講習会開催要項について

報告

- [1] 会員募集中間報告について
- [2] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [5] 新型コロナウイルスへの対応について
- [6] 後援承認について
- [7] 委員会報告

その他

- [1] 寝屋川市こども部子育て支援課より「ねやがわ子育てナビ」及び「ねやがわ子育てマップ」について（依頼）
- [2] 寝屋川高齢者サポートセンターより「寝屋川高齢者サポートセンターご利用案内パンフレットの改定」について（周知）

第2回 5月30日(月) 出席：理事21人・監事2人
議案

- [1] 社会福祉事業補正予算(第1号)について
 - [2] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
 - [3] 令和3年度事業報告認定について
 - [4] 令和3年度社会福祉事業決算報告認定について
 - [5] 第1回評議員会の開催について
 - [6] 設立70周年記念・第14回社会福祉大会開催要項について
 - [7] 校区ボランティア部会長会運営要綱の一部改正について
- 報告

- [1] 会長職務執行状況報告について(令和3年度下半期分)
- [2] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [3] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [4] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [5] 新型コロナウイルスへの対応について
- [6] 後援承認について
- [7] 委員会報告

第3回 6月29日(水) 出席：理事19人・監事2人
議案

- [1] 評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について
- [2] 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会 第14回社会福祉大会表彰及び感謝基準要綱について
- [3] 赤い羽根共同募金運動実施要項について
- [4] 第2回評議員会の開催について
- [5] 敬老記念式典における表彰者の推薦について
- [6] 福祉広報紙コンクール開催要項について
- [7] ボランティア体験プログラム「夏休み企画!!親子でいっしょにボランティア体験」について

報告

- [1] 赤い羽根共同募金配分申請受付について
- [2] ひとり暮らし高齢者数について
- [3] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [4] 生活緊急支援金給付状況の報告について
- [5] 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- [6] 新型コロナウイルスへの対応について
- [7] 後援承認について
- [8] 委員会報告

その他

- [1] 令和3年度CSW報告書について

第4回 7月26日(火) 出席：理事19人・監事1人
議案

- 〔1〕各種専門委員会委員の選任について
- 〔2〕役員改選に伴う退任者への感謝状等の贈呈について
- 〔3〕顧問の選任について
- 〔4〕歳末たすけあい運動実施要項について

報告

- 〔1〕敬老記念式典における表彰者の決定について
- 〔2〕今後の理事会等の予定について
- 〔3〕緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕新型コロナウイルスへの対応について
- 〔7〕委員会報告

その他

- 〔1〕企画二課より「令和4年度タウンミーティング」の実施について(依頼)
- 〔2〕高齢介護室より「認知症サポーター養成講座」の案内チラシについて(依頼)

第5回 9月28日(水) 出席：理事25人・監事2人
議案

- 〔1〕社会福祉事業補正予算(第2号)について

報告

- 〔1〕社会福祉大会における表彰者について
- 〔2〕緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔3〕生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕新型コロナウイルスへの対応について
- 〔6〕後援承認について
- 〔7〕委員会報告

第6回 10月25日(火) 出席：理事25人・監事2人
議案

- 〔1〕社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 〔2〕歳末たすけあい運動募金配分計画について
- 〔3〕令和5年度社会福祉協議会会員募集実施要項について
- 〔4〕ボランティア講座(技術編)開催要項について
- 〔5〕まちかど福祉相談員現任研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕 会長及び常務理事職務執行状況報告について（4～9月分）
- 〔2〕 歳末たすけあい運動街頭募金の日程について
- 〔3〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔6〕 新型コロナウイルスへの対応について
- 〔7〕 後援承認について
- 〔8〕 委員会報告

その他

- 〔1〕 特定非営利活動法人寝屋川あいの会より「助け合い活動力」を強化する仕組みづくりについて（依頼）

第7回 11月24日（木） 出席：理事22人・監事2人

監査報告

- 〔1〕 中間監査報告について

議 案

- 〔1〕 ボランティア講座（シニア編）開催要項について

報 告

- 〔1〕 赤い羽根共同募金の街頭募金実績報告について
- 〔2〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 後援承認について
- 〔6〕 委員会報告

第8回 12月23日（金） 出席：理事22人・監事2人

議 案

- 〔1〕 第3回評議員会の開催について
- 〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について
- 〔3〕 理事・評議員交流会開催要項について
- 〔4〕 校区福祉委員指導者研修会開催要項について

報 告

- 〔1〕 設立70周年記念・第14回寝屋川市社会福祉大会の報告について
- 〔2〕 歳末たすけあい運動の街頭募金実績報告について
- 〔3〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔4〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔5〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔6〕 後援承認について

〔7〕 委員会報告

その他

〔1〕 高齢介護室より「寝屋川市第六中学校区地域包括支援センターの移転について」(依頼)

〔2〕 Club E&T「第7回寝屋川ハート・アート展」のチラシ配布について(依頼)

第9回 1月25日(水) 出席：理事23人・監事2人(副会長退任に伴い、開催)

議案

〔1〕 副会長の選任について

第10回 2月28日(火) 出席：理事22人・監事2人

議案

〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の定年に関する規程の一部改正について

〔2〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員給与規程の一部改正について

〔3〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の退職手当に関する規程の一部改正について

〔4〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員就業規則の一部改正について

〔5〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事務局職員の育児休業等に関する規程の一部改正について

〔6〕 令和5年度ひとり暮らし高齢者調査実施要項について

〔7〕 令和5年度福祉学習説明会の開催要項について

報告

〔1〕 歳末たすけあい運動募金実績報告について

〔2〕 令和5年度ボランティア講座(入門編)について

〔3〕 令和5年度災害時に備えた地域丸ごと座談会について

〔4〕 令和5年度地域献血日程について

〔5〕 緊急時安否確認に関する状況報告について

〔6〕 生活緊急支援金給付状況の報告について

〔7〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について

〔8〕 委員会報告

その他

〔1〕 寝屋川警察署より「特殊詐欺被害防止にかかる協力依頼について」(依頼)

第11回 3月15日(水) 出席：理事21人・監事2人

議案

〔1〕 令和5年度事業計画について

〔2〕 令和5年度社会福祉事業予算について

- 〔3〕 第4回評議員会の開催について
- 〔4〕 役員等賠償責任保険契約の内容の決議について

報 告

- 〔1〕 令和5年度年間行事予定について
- 〔2〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔3〕 生活緊急支援金給付状況の報告について
- 〔4〕 善意銀行預託払い出し及び福祉基金の状況について
- 〔5〕 委員会報告

③ 評議員会の開催（開催回数：4回）

第1回 6月15日（水）出席：評議員38人・理事21人・監事2人

報 告

- 〔1〕 事務局職員人事異動について

補正予算報告

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算（第1号）について

議 案

- 〔1〕 令和3年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業報告承認について
 - 〔2〕 令和3年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業決算報告承認について
- 【令和3年度監査報告】

報 告

- 〔1〕 緊急時安否確認に関する状況報告について
- 〔2〕 新型コロナウイルスへの対応について

第2回 7月14日（木）書面決議（理事交代に伴い、開催）

承認49票・不承認 - 票

議 案

- 〔1〕 役員の選任について

第3回 1月16日（月）書面決議（理事退任に伴い、開催）

承認48票・不承認 - 票

議 案

- 〔1〕 役員の選任について

第4回 3月30日（木）出席：評議員36人・理事19人・監事2人

補正予算の報告

- 〔1〕 社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会社会福祉事業補正予算（第2号）について

議 案

- 〔1〕 令和5年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会事業計画について
- 〔2〕 令和5年度社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会予算について

報 告

- [1] 緊急時安否確認に関する状況報告について
- [2] 令和5年度年間行事予定・地域献血日程について

④ 役員・評議員候補者選任区分別会議の開催（開催回数：3回）

役員・評議員退任に伴い、区分別会議を開催しました。

【区分1】校区福祉委員会

【区分2】住民代表・関連分野・団体

【区分4】当事者組織

⑤ 評議員選任・解任委員会の開催（開催回数：1回）

定款に基づき、評議員選任・解任委員会を設置し、評議員の選任を行いました。

第1回 6月29日（水） 出席：3人

⑥ 社協運営委員会の開催

社協の運営にかかわる諸問題のうち、会長が運営委員会での検討を要すると認めた事項について、その課題解決の方向性等について検討し、必要に応じて役員会に報告又は提案を行いました。

第1回 10月6日（木） 出席：7人

議 案

[1] 歳末たすけあい運動募金の配分について(検討)

[2] その他

第2回 11月24日（木） 出席：6人

議 案

[1] 理事・評議員の交流会について

[2] 会員募集について

⑦ 組織構成会員募集の実施

地域の各種団体や福祉関係者の参加を得て地域福祉活動を広範にすすめていくために組織構成会員を募集し、161の団体や施設の加入がありました。

(2) 地域貢献委員会等の運営支援

組織構成会員の社会福祉法人46団体で構成される地域貢献委員会の事務局を担い、運営の支援を行います。

① 四役会の開催(開催回数：4回)

第1回 4月15日（金） 出席：4人

[1] 災害時に備える福祉防災計画づくり研修会について

① 当日に向けての調整事項

② 後編の日程調整

〔2〕 その他

第2回 6月24日（金） 出席：4人

- 〔1〕 令和4年度役員、企画委員名簿
- 〔2〕 7月12日BCP研修会2日目について
- 〔3〕 大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて
- 〔4〕 今年度の取り組み
地域貢献委員会によるZOOM契約など
- 〔5〕 その他

第3回 12月8日（木） 出席：4人

- 〔1〕 大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて
- 〔2〕 理事会・評議員研修会
- 〔3〕 食品支援の現状と考えられる課題や対応する方法
- 〔4〕 BCP研修後のフォローアップについて
- 〔5〕 企画委員会について
- 〔6〕 その他

第4回 2月24日（金） 出席：4人

- 〔1〕 大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」で検討する取り組みについて
- 〔2〕 地域貢献委員会フードドライブ活動事業計画
- 〔3〕 年度総会準備について（令和5年3月21日）
- 〔4〕 その他

② 企画委員会の開催（開催回数：1回）

第1回 1月18日（水） 出席：12人

- 〔1〕 大阪しあわせネットワーク「市町村域しあわせネットワーク体制構築モデル事業」での取り組みについて
- 〔2〕 地域貢献委員会におけるフードドライブ活動について
- 〔3〕 理事・評議委員会
- 〔4〕 年度総会について
- 〔5〕 その他

③ 研修会の開催

災害時に備える福祉防災計画づくり研修会

1日目

日時 4月22日（金）

会 場 市民会館第一会議室
 講 師 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会 湯井 恵美子 氏
 参加者 59 人 (34 法人)

2 日 目

日 時 7 月 12 日 (火)
 会 場 市民会館第一会議室
 講 師 一般社団法人福祉防災コミュニティ協会 湯井 恵美子 氏
 参加者 34 人 (21 法人)

(3) 高齢者施設協議会の運営支援

高齢者福祉施設を運営する社会福祉法人 16 法人で構成される高齢者施設協議会の運営支援を行いました。

総会の開催

総 会 6 月 16 日 (木)
 内 容 [1] 令和 3 年度事業報告、決算報告、令和 4 年度事業計画、予算承認
 [2] 講演等

例 会 10 月 6 日 (木)
 内 容 [1] 物価高騰に対する要望書の提出について
 [2] 寝屋川市サポートセンターとの連携及び地域ニーズの調査・研究のための支援について

例 会 1 月 25 日 (水)
 内 容 [1] 講演等

(4) 財源確保事業

① 会員募集の実施

[1] 住民賛助会費 16,250,954 円 (△ 521,003 円) (令和 5 年 3 月 31 日時点)

〈住民賛助会員：会員区分別金額・口数表〉

(金額単位：円)

区分	一 般	特 別	賛 助	特別賛助	名 誉	特別名誉	協力費	計
金額	8,483,000	692,000	206,000	303,000	345,000	390,000	5,831,954	16,250,954
口数	16,966	692	103	101	69	39		17,970

〈校区福祉委員会別実績〉

福祉委員会	令和 4 年度	令和 3 年度	比較増減
池 田	857,240	1,015,777	△ 158,537
石 津	130,278	137,732	△ 7,454
宇 谷	290,963	320,121	△ 29,158

梅が丘	243,210	254,607	△ 11,397
神田	607,636	612,920	△ 5,284
北	1,108,788	1,117,347	△ 8,559
木田	743,589	765,967	△ 22,378
楠根	186,200	196,560	△ 10,360
国松緑丘	735,637	637,810	97,827
啓明	697,001	698,509	△ 1,508
木屋	719,405	730,950	△ 11,545
桜	647,860	567,766	80,094
点野	646,640	687,272	△ 40,632
成美	1,256,159	1,321,471	△ 65,312
田井	498,140	532,604	△ 34,464
第五	2,369,728	2,482,646	△ 112,918
中央	600,984	650,982	△ 49,998
西	540,173	582,177	△ 42,004
東	875,150	889,947	△ 14,797
堀溝	818,728	796,895	21,833
三井	266,314	258,744	7,570
南	731,505	770,954	△ 39,449
明和	130,000	120,000	10,000
和光	507,447	586,098	△ 78,651
その他	42,179	36,101	6,078
合計	16,250,954	16,771,957	△ 521,003

〔2〕 組織構成会員会費 718,000 円 (2,000 円)
(法人 118 その他組織団体 32 : 計 150 事業所・団体)

② その他財源確保に関する取り組みの実施・調査・研究

〔1〕 福祉基金(目標額 : 3 億円)

令和 3 年度末の福祉基金額 249,904,851 円

令和 4 年度基金の積立額 488,203 円

(寄附件数 2 件 364,697 円、利息 123,506 円)

令和 5 年 3 月末の福祉基金額 250,393,054 円

〔2〕 一般寄附金

令和 4 年度の寄附金額 1,000,050 円 (寄附件数 17 件)

〔3〕 調査・研究

赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金等、新型コロナウイルス感染症拡大影響下における募金活動のあり方について、他市の取り組みや企業との連携、遺贈寄付等調査しました。

(5) 実習生の受入れ

社会福祉士等資格取得を目指す学生の受入れを行いました。

大阪公立大学 1人
関西大学 1人
武庫川女子大学 1人
大阪医専 2人

計5人

(6) 短期インターンシップ生の受入れ

社会福祉協議会の活動の理解と関心を持ってもらうため、大阪府社会福祉協議会と連携して短期インターンシップ生（大学生）の受入れを行いました。

摂南大学 1人
甲南女子大学 1人
創価大学 1人
武庫川女子大学 1人
同志社大学 1人
大原医療福祉製菓専門学校 1人

計6人

(7) 設立70周年記念・第14回寝屋川市社会福祉大会の開催

①式典・講演

開催日 12月4日（日）

会場 市民会館大ホール

参加者 286人

内容 「ささえる つなげる ひろがる」

～これまでとこれから 過去、いま、そして未来～

講師 関西大学人間健康学部長・研究科長・教授 所めぐみ氏

落語家 笑福亭由瓶氏

②設立70周年記念・第14回社会福祉大会実行委員会の開催（開催回数：5回）

設立70周年記念・第14回社会福祉大会の開催に向けて、日程や内容を検討しました。

第1回 5月17日（火） 出席：9人

議案

〔1〕福祉大会要項（案）について

〔2〕表彰推薦基準について

〔3〕その他

第2回 6月8日(水) 出席:8人

議案

- [1] 表彰推薦基準要綱(案)について
- [2] その他

第3回 7月26日(火) 出席:7人

議案

- [1] 受賞記念品の選定について
- [2] 記念誌の内容、構成について
- [3] その他

第4回 9月8日(木) 出席:7人

議案

- [1] 表彰及び感謝対象者の選考について
- [2] 受賞記念品の選定について
- [3] その他

第5回 10月25日(火) 出席:10人

議案

- [1] 当日の式次第と役割分担について
- [2] その他

③ 記念誌(座談会)

- [1] 記念誌発行部数 800部
- [2] 座談会の開催 12月14日(水) 出席:7人

25. 研修事業

地域福祉を推進するため最新の福祉施策や制度・サービス、地域福祉活動の動向を学び、本市の地域福祉活動に活かすことを目的に研修会に参加しました。

(1) 役員（理事・監事）・評議員研修

① 社会福祉法人監事研修会への参加

開催日 1月19日（木） オンデマンド(動画配信)研修

内容 講義「会計監査のポイント」

講義「決算書の着眼点」

参加者 1名

(2) 職員研修

① 総務課、地域福祉課、生活支援課共通

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
1	寝屋川市新規採用職員研修	4	5
2	市町村社協新任職員研修会	5	8
3	大阪ええまちプロジェクト市町村向け研修会	1	2
4	利用者の力を引き出すコミュニケーションを考える	1	1
5	社会福祉法人会計の簿記入門・初級講座	7	1
6	市町村社協新任事務局長・管理職員研修会(オンデマンド研修)	1	1
7	包括的支援体制構築推進事業第1回全体研修会	1	1
8	生活支援コーディネーター基礎研修	1	2
9	ゲートキーパー養成研修（オンライン研修）	1	5
10	介護予防ケアマネジメント担当者研修	1	1
11	共生・福祉のまちづくり（ソーシャルインクルージョン）研修	1	2
12	会計管理者・担当者研修会	1	2
13	いきがい・助け合いサミット in 東京	2	2
14	認知症サポーター養成講座	1	1
15	生活困窮者自立支援事業従事者養成研修・就労準備支援事業従事者養成研修	2	3
16	日常生活自立支援事業新任者研修	2	1
17	大阪府介護専門員更新研修専門研修課程Ⅰ	12	1
18	広報研修会(広報紙編)～広報紙の作り方講座～	1	1
19	地域福祉コーディネータースキルアップ研修 専門研修Ⅱ	1	1
20	給与システム操作説明会	1	1

No.	研修名（内容）	日数	参加人数
21	第15回全国校区・小地域福祉活動サミット・オンライン	1	1
22	社会福祉法人監事研修	1	1
23	災害ボランティアコーディネーター研修会	1	1
24	大阪府スクールソーシャルワーカー連絡会	1	1
25	ひきこもり支援研修	1	1
26	オレンジ訪問中間報告会	1	1
27	アルコール問題への効果的な支援について（研修）	1	1
28	介護予防ケアマネジメント担当者研修（フォローアップ）	1	1
29	オレンジチーム専門職研修	1	2
30	包括職員向け研修兼通所型サービス（短期集中）に係る研修	1	3
31	高齢者虐待対応能力向上研修	1	2
32	K-ねっと全国セミナー	1	1
33	NPO で遺贈寄付募集のはじめかた～遺贈寄付を入り口にした、新しい支援者との出会い方～	1	1
34	権利擁護支援セミナー～地域における権利擁護支援の仕組みを考える～	1	1
35	地域権利擁護総合推進事業 成年後見制度実務者のための事例検討会	1	1
36	生活困窮者自立支援事業従事者養成研修	2	3
37	主任介護支援専門員更新研修	8	1
38	認知症サポーターステップアップ講座	1	1
39	介護予防・日常生活支援総合事業における訪問指導に係る研修会	1	5
計		74	71

26. 大阪府共同募金会寝屋川地区募金会の運営

赤い羽根共同募金運動の実施、共同募金配分申請の受付事務等を行っています。

(1) 寝屋川地区募金会理事会の開催（開催回数：1回）

第1回 6月29日（水）出席：理事19人・監事2人

議案

〔1〕赤い羽根共同募金実施要項について

報告

〔1〕赤い羽根共同募金配分申請受付について

第2回 11月24日（木）出席：理事22人・監事2人

報告

〔1〕赤い羽根共同募金運動実績報告について

(2) 共同募金配分申請の受付

共同募金配分申請について周知し、施設・団体等から申請の受付を行いました。

周知 機関紙「虹」（5月1日号）

受付件数 3件

(3) 共同募金配分決定

配分件数 2件

27. 地域福祉活動計画の推進

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指し、市民や団体等によるさまざまな福祉活動の計画的な推進を図る第3次地域福祉活動計画「未来福祉ねやがわプラン」を推進しました。

(1) 地域福祉活動計画推進委員会の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

(2) 未来福祉デザイン会議の開催

新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

28. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う取組み（再掲）

新型コロナウイルス感染症による経済情勢の影響により、生活に困窮している世帯等を対象とした特例措置の事業を実施しました。

(1) 新型コロナウイルス感染症特例の貸付事業（令和4年9月30日終了）

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少や失業等により生活に困窮している世帯に対して貸付を行いました。審査は大阪府社会福祉協議会で行いました。

① 特例貸付緊急小口資金

〔1〕 相談・問合せ件数	559 件
〔2〕 申請件数	266 件
〔3〕 決定件数	233 件
〔4〕 貸付決定額	45,220,000 円

② 特例貸付総合支援資金

〔1〕 相談・問合せ件数	514 件
〔2〕 申請件数	261 件
〔3〕 決定件数	233 件
〔4〕 貸付決定額	125,950,000 円

(2) 住居確保給付金事業（令和2年4月20日より対象世帯の条件緩和実施）

離職などにより住まい（借家）を失うおそれのある世帯に対し、家賃相当額を期限付きで市が支給。問合せや相談、申請受付、支給期間中に就職活動の状況について定期面談等を行いました。*前年度申請分含む

〔1〕 相談・問合せ	541 件
〔2〕 申請受付件数	110 件
〔3〕 決定件数	112 件
〔4〕 給付決定額	12,477,900 円